

第24回孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム幹事会 議事次第

令和7年1月15日（水）
17：00～18：00
（オンライン開催）

1. 開会

2. 報告事項

- （1）分科会等
 - ・令和6年度NP0法人等調査について
 - ・分科会1について
 - ・分科会3について
- （2）その他
 - ・令和6年度第2回シンポジウムについて
 - ・令和6年度通常総会関連イベントについて
 - ・令和7年度予算案、令和6年度補正予算について

3. 議題

- （1）令和6年度通常総会議題及び議案について
- （2）令和7年度孤独・孤立対策強化月間について

4. その他

5. 閉会

【配付資料】

- 資料1 令和6年度NP0法人等調査について
- 資料2 分科会1について
- 資料3 分科会3について
- 資料4 令和6年度第2回シンポジウムについて
- 資料5 令和6年度通常総会関連イベントについて
- 資料6 令和7年度予算案、令和6年度補正予算について
- 資料7 令和6年度通常総会議題及び議案について
- 資料8 令和7年度孤独・孤立対策強化月間について

孤独・孤立対策に資する NPO 法人等への調査 第 24 回幹事会 報告資料

令和 7 年 1 月 15 日（水）

■再掲）調査概要（前回幹事会報告資料より抜粋）

□目的

地方版 PF の水平的連携へ向けたアクション、及び、その際の課題や対応策を事例収集し、横展開へ向けて発信する。

□調査項目

地方版 PF を設立/運営する上で、水平的連携を図るために実施したアクションは何か。

以下の 5 つをポイントとして仮設定し、各事例を収集する。

- ①部局横断的な連携体制の構築(庁内)
- ②首長、或いは、権限をもつキーパーソンの巻き込み(庁内外)
- ③これまで連携実績のない民間団体の巻き込み（庁外）
- ④自治体と関係機関による課題の議論や施策の設定(庁内外)
- ⑤自治体と関係機関による自立的かつ対等な連携と協働による施策の推進(庁内外)

□調査結果を届けたい相手

- ・ PF を設立することになったが何をすれば良いかわからない自治体担当者
- ・ PF を設立したものの上手く運営出来ない自治体担当者 等

■報告）進捗状況

- ・ 12 月 9 日に担当幹事会を開催し、報告書の全体構成/伊勢市・尾道市・宇和島市のヒアリング内容に基づくメッセージや体裁の検討を実施した。
- ・ 現在調査報告書を作成中。次回担当幹事会を 1 月下旬に開催し、2 月中に最終完成予定。

■報告）報告書の全体像（案）

- ・ 2 部構成としつつ、第 2 部：事例集は自治体担当者等へ単体共有可能な体裁とし、彼らが活用しやすい環境を創出する。

一第 1 部：調査概要

一第 2 部：事例集

- ・ 第 2 部：事例集では、自治体担当者等に孤独・孤立対策や地方版 PF の重要性を改めて理解いただくと共に、「そうは言ってもどうすれば良いのかわからない」という悩みや迷いに寄り添って、うまく進める（＝水平的連携を図る）ための 5 つポイントと各事例と提示する。

大項目	中項目	小項目
第1章：孤独・孤立対策に資するNPO法人等への調査の概要	1-1. 課題背景	一
	1-2. 調査目的	一
	1-3. 調査事項	一
	1-4. 調査対象	一
	1-5. 調査方法	(1)報告書に基づく事例調査
		(2)現地訪問によるヒアリング調査
	1-6. 想定する読み手	一
	1-7. 調査期間	一
第2章（事例集）：地方版PFを設立することになったが何をすれば良いかわからない・設立したがなんだか上手くいかない自治体の方へ～水平的連携を図るための5つのポイントと取組事例～（仮称）	2-1. はじめに	(1)本事例集のねらい
		(2)本事例集の対象者
		(3)本事例集の構成
	2-2. 孤独・孤立対策における地方版PFとは ¹	
	2-3. 水平的連携を図るための5つのポイントと取組事例	(1)部局横断的な連携体制の構築(庁内) 一上記の必要性 一取組事例
		(2)首長、或いは、権限をもつキーパーソンの巻き込み(庁内外) ※構成は(1)に同じ
		(3)これまで連携実績のない民間団体の巻き込み(庁外) ※構成は(1)に同じ
		(4)自治体と関係機関による課題の議論や施策の設定(庁内外) ※構成は(1)に同じ

		(5)自治体と関係機関による自立的かつ対等な連携と協働による施策の推進(庁内外) ※構成は(1)に同じ
		(6)コラム ー3自治体+1NPOのヒアリング内容を対話形式で掲載 ※(1)～(5)の終わりにバラけて掲載する可能性もあり

以上

¹ 内閣府「孤独・孤立対策推進法の施行について（通知）（令和6年2月）」より地方版PFの特徴等を概要等を引用しつつ、詳細は通知本文へ誘導。

令和6年度
「つながりサポーターの養成に必要な
手法等に関する調査等業務」

第3回 つながりサポーター養成講座検討会
(第2回 こどもWG)



令和6年12月4日

検討会 委員一覧

(五十音順、敬称略)

<有識者委員>

井 澤	徹	特定非営利活動法人新公益連盟
石 井	綾 華	特定非営利活動法人LightRing. 代表理事
川 口	寿 弘	鳥取県鳥取市 総務部人権政策局 次長／中央人権福祉センター 所長
北 村	肇	特定非営利活動法人地域共生政策自治体連携機構 事務局 次長
清 水	達 也	一般社団法人日本産業カウンセラー協会 執行理事
根 岸	督 和	特定非営利活動法人あなたのいばしょ 理事長
原 田	正 樹	日本福祉大学 学長

<こどもWG有識者>

松 浦	直 己	三重大学教育学部特別支援教育コース 教授
横 山	美 江	大阪公立大学大学院看護学研究科 教授

内閣府 孤独・孤立対策推進室

こども版テキスト 第二回検討会からの主な変更点について (抜粋)



令和6年12月

テキストの構成に関すること

- テキスト構成を以下のとおり整理した。【資料2】全体関連

【第2回検討会でいただいたコメント】

(北村委員)

- 授業を行う際、先生方は毎回講義計画を立てる。15分説明、15分グループワーク、10分発表、5分振り返り、といった風に。授業内容にどう落とし込むかが示されていると、授業としては実施しやすくなるのでその参考となる材料やマニュアルがあればいい。講座で伝えたいことの趣旨も含めて書いておくといい。

(石井委員)

- 45分の使い方のイメージがあれば、具体的な検討ができると思う。



以下の前提で、テキストの構成を再整理した。

<前提>

- 小学校高学年と中学生でテキストは分けない。(学習指導案を作成する場合は発達段階に応じて、それぞれ狙いや留意事項なども合わせて整理すべき)
- 1 授業の時間。小学校45分、中学校50分だが、授業時間短縮も今後検討されているとのこと。一旦40分を目安に作成。
- データ(「調査結果からわかること」)についてはテキストからは削除し、参考となるデータは講師用テキストに参考資料として添付することを想定。
- No4のワーク(次ページ参照)で「日常にあるつながり」について考えてみる、というワークも検討したが、「つながり」がない子が「悪い」というイメージを持たれる可能性があるため採用しない。

テキストの構成について

No.	内容		時間と流れ
1	はじめに	目的：今日学習する題材について知る ● この時間で「何を学ぶのか」「つながりサポーターとは何か」について説明	3分
2	ワーク①	目的：孤独について、「自分ごと」化するとともに、みんなそれぞれ感じ方が違うことを体感する。 ● 写真やスライドを用いてどの写真・イラストが「孤独」と感じるか考える。 ● 数人のチームで「どの写真が孤独と感じたか」「なぜそう感じたのか」を共有しあう	10分 ● 2分：ワークの説明と導入、自分で考える時間(1分) ● 8分： ➢ 近くの人4人程度のグループになる。 ➢ (先生)「写真・イラストAを選んだ人手を挙げて」という形で選んだ写真に手を挙げてもらう ➢ 各グループで共有し合う
3	解説	目的：孤独・孤立について知る ● ワークを受けて、「孤独・孤立」とはどういうことか、感じ方もそれぞれ異なる。誰にでも起こること、その中で、ちょっとした「つながり」が大事であることを説明。	12分
4	ワーク②	目的：困ったときにどうするかイメージがつく ● テキストは「困ったときどうする？」の項にワークの内容を追加が必要 ● ワークシートを用いて「自分が困った時」「周りの人が困っていた時」や、「自分にどんなことができる」を考え、記入してもらう。 ※場面が思い浮かばない生徒用に事例を出しながら説明。 ● 相談窓口の紹介。スクールカウンセラーがいる曜日や「あなたはひとりじゃない」のチャットボット紹介。	13分 ● 2分 ワークの説明 ● 5分 ワークシートに記入 ※人には言いたくない困りごとを抱えている子もいる可能性があるため発表はしない。
5	まとめ	目的：全体のまとめ（困ったときどうする）と窓口の紹介 ● まとめとして、「抱え込まないこと」等が大切であることを伝える。 ※「みんなで支え合う社会の方が良いよね」といったポジティブなメッセージで終わる。	2分

グループワークに関すること

- グループワークのページを作成する等を行なった。【資料2】3～6ページ、12～13ページ関連

【第2回検討会でいただいたコメント】

(根岸委員)

- 中高生向けに孤独防止プログラムをやる場合には、写真をいくつか並べて、「どの写真が孤独だと思うか？」を考えてもらい、その理由をみんなで共有することから始めている。とても盛り上がり、人によって「孤独」のイメージとして選択する写真が異なることで、人によって違うことをまず認識する。その後、選んだ理由を他者と共有することで腹落ちする。同様の取り組みをこのページで行ってはどうか。

(石井委員)

- グループワークを含めることと、自己肯定感に関する内容を盛り込むことは一緒に考えることが良いと思う。

自分のつながりを大事にする、自分の孤独・孤立を防ぐということも大切な観点の一つ。

自らつながることができるというワークがあれば、この論点に対応できる。



- 【資料2】 3～6 ページを新たに作成。また、【資料2】 12～13ページを追加。

テキストに掲載する事例の整理について

- 児童・生徒がテキストを使用することを想定し、掲載する事例を整理した。【資料2】9、10ページ関連

【第2回検討会でいただいたコメント】

(中井先生(第1回こどもWG有識者))

- 第2回検討会テキスト素案6ページの、日常にあるつながりの例として、「近所」がないことに違和感を感じた。
- また、7ページの「過去にあったつながり」の例示として、学校、近所、家族があるのに、「友達」がないことにも違和感を感じた。こども本人の関係性を考えると、友達やクラスメイトの表現がないのが気になる。
- 6ページと7ページは、意図や役割を持って、記載する内容、例示を変えているのか。



- 【資料2】9ページでは、「日常にあるつながりの例」を示す内容となっているため、家族、近所、友達、学校、オンラインのつながりの5つを示し、児童・生徒がイメージしやすい内容とした。
- 一方、【資料2】10ページでは、「つながりのうすい状況の例」を示す内容であり、ここでは「近所」、「友達」及び「オンライン」の例を示していない。その理由は、それぞれ以下のとおり。
 - 「近所」については、つながりのうすい状況を児童・生徒が想像しにくいと考えたため、事例を掲載していない。
 - 「友達」については、つながりのうすい状況をテキストに例示すると、いじめや偏見を助長する可能性があると考えたため、事例を掲載していない。
 - 「オンライン」については、つながりのうすい状況を想定しにくいため、事例を掲載していない。

声がけのフォローアップに関すること

- 文言の追加等を行なった。【資料2】7、●～●ページ関連

【第2回検討会でいただいたコメント】

(石井委員)

- 「孤独の状態に該当することは悪いことではない」とか、「困ったときはスクールソーシャルワーカーに相談することが大切です」のように明示しても良いのでは。
- こどものフォローアップ体制とうまく行かなかったときのフォローについて、テキストに一文を入れても良いのではないか。
- 声がけがうまくいかなかった際のフォローについても、「うまくいなくても大丈夫」、「声がけをした自分を褒めてあげよう」等をマンガで含めてはどうか。



- 7ページのヒカリノイラストに吹き出しで「ひとりぼっちやさみしいとすることが悪いことではないよ！」の文言を追加。

イラストに関すること

- イラスト案の作成を行なった。【資料4】関連

【第2回検討会でいただいたコメント】

(清水委員)

- 使用するイラストのタッチについて、親しみやすいキャラクター設定が必要。



- 【資料4】のとおり、イラスト案を作成中。

テキストの中でイラストが埋もれてしまわないように、線を太く、手書き風とした。

また、「孤独・孤立が悪いことである」という先入観を生まないように直接的な表現を控えつつ、感情を表現するために、それぞれのイラストに眉毛を追加。

令和 6 年度
「つながりサポーターの養成に必要な
手法等に関する調査等業務」

第 4 回 つながりサポーター養成講座検討会
(第 3 回 こどもWG)



令和 7 年 1 月 15 日

検討会 委員一覧

(五十音順、敬称略)

<有識者委員>

井 澤	徹	特定非営利活動法人新公益連盟
石 井	綾 華	特定非営利活動法人LightRing. 代表理事
川 口	寿 弘	鳥取県鳥取市 総務部人権政策局 次長／中央人権福祉センター 所長
北 村	肇	特定非営利活動法人地域共生政策自治体連携機構 事務局 次長
清 水	達 也	一般社団法人日本産業カウンセラー協会 執行理事
根 岸	督 和	特定非営利活動法人あなたのいばしょ 理事長
原 田	正 樹	日本福祉大学 学長

<こどもWG有識者>

津 田	顕 吾	さいたま市教育委員会 教育研究所 所長
-----	-----	---------------------

内閣府 孤独・孤立対策推進室

こども版テキスト
第 3 回検討会からの主な変更点について
(抜粋)



令和 7 年 1 月 15 日

変更点について

変更を反映したページ：【資料 2】6 ページ

【第 3 回検討会でいただいたコメント】

（横山教授）

- それから最後の行で、「覚えておいてもらえればと思います。」ですけれども、もう少しゆるい表現として「知ってもらえればと思います」とかでもいいのかなと思いました。



指摘を踏まえ表記を修正する。

変更を反映したページ：【資料 2】9 ページ

【第 3 回検討会でいただいたコメント】

（横山教授）

- 「家に帰ったらおかえりと言ってくれる人のイラストを挿入」と記載があるのですが、今は共働きだけがすごく多くなっていて、おそらく鍵っ子も多いのかなと思っていて、おかえりと言ってもらえる子がどのぐらいの割合でおられるのかなというのがありまして、もしかしたら前回の議論の中で、誰もがという意味で、このイラスト入れるという意図だったのかもしれませんが、例えば、家族のつながりを示す図として、家族団欒をしているようなイラストでしたら、おそらく多くの家庭で見られるかなとも思いますし、状況にもよりますが、どちらのイラストの方がいいかというのはご検討いただければと思います。



指摘を踏まえ記載を修正し、イラストを挿入する際に反映する。家族の団欒のイラストとしては、親を二人描かないようにし、片親の児童生徒への配慮を行う。

変更点について

変更を反映したページ：【資料2】16ページ

【第3回検討会でいただいたコメント】

（根岸委員）

- 学校の先生や相談できる窓口の部分で、私どもに寄せられる相談の中にも、先生には言えないけど、保健室の先生には言えるとか、英語の先生は唯一相談できるとか、おじいちゃんやおばあちゃんだったら言えるみたいな、生々しい相談もあるので、もうちょっと広がりを持ったような言い方をしてもいいのかなと。口頭で講師の方がお伝えするのでもいいのですが、そういう配慮が、学校の先生というお子さんは学校の先生とってしまうので、もうちょっと広がりを持たせた伝え方をするのがいいのかなと思ってます。



指摘を踏まえ、「祖父母や親戚」を追記。

趣旨として、「親や担任の先生じゃなくても良い」ということを伝えたい部分であるため、講師用テキストに「親や担任の先生でなくてもよく、気の許せる大人を頼れば良いんだよ」というトークスクリプトを記載して補足する。

変更点について

変更を反映したページ：【資料 2】19ページ

【第 3 回検討会でいただいたコメント】

（横山教授）

- 小学生の高学年の子に、例えば「この後の委員会活動のときに話してみてね」という表現がどうかと思ひまして。ホームルームじゃないですね。もう少し平易な言葉の方がいいのかなと思ひました。



指摘を踏まえて、イメージしやすく「休み時間に」と修正。

変更を反映したページ：【資料 2】20ページ

【第 3 回検討会でいただいたコメント】

（三重大学教育学部特別支援教育コース 松浦教授）

- 例えば、「先生に相談できないことってあるでしょ、親御さんには相談できてないことってあるんじゃないかな。ここに積極的に相談したらいいんだよ」と親や先生が積極的に自分以外に相談しなさいよという社会をつくっていかないといけないと思ひます。



講師用テキストに「親や担任の先生に相談しにくい時もあるので、積極的に相談したら良いんだよ。相談窓口を頼ることは悪いことじゃないんだよ」というトークスクリプトを記載して補足する。

変更点について

変更を反映したページ：【資料 2】20ページ

【第 3 回検討会でいただいたコメント】

（石井委員）

- 両親もともに、授業の中でこのように使ってみることができるんだと体験できる実感を持ってもらうことを含めると、より実装に活かせるのではないか。



講師用テキストに、保護者も学べる機会として以下の事例を記載し、補足する。

< 保護者にも授業内容を知ってもらうための工夫例 >

- 夏休み、冬休み等の長期休みを利用して親子で学ぶ機会を学校主催で設け、保護者にも講義の内容を知ってもらう取り組みとする。
- 授業参観等で総合学習や道德等の授業を行うタイミングがあれば、その時間でつながりサポーター養成講座を実施し、児童生徒がワークに取り組む様子等を見学してもらい、保護者にも講義の内容を知ってもらう取り組みとする。
- PTA等の保護者の会と連携し、PTA主催の勉強会等でつながりサポーター養成講座（大人版）の紹介や実際の講座を実施することにより、保護者にも講義の内容を知ってもらう取り組みとする。

変更点について

変更を反映したページ：【資料 2】21ページ

【第 3 回検討会でいただいたコメント】

（大西 参与）

- 相談窓口についてですが、いまタブレットを配布しているので、みんなでQRを使ってやってみるようなことがあっていいのかなと思いました。



指摘を踏まえて追記。

この部分のワーク時間を 2 分間確保するため、ワーク①「孤独について考えよう」を 2 分短縮。

変更を反映したページ：【資料 2】21ページ

【第 3 回検討会でいただいたコメント】

（横山 教授）

- 「全国」という言葉は、例えば小学生の高学年の子であればわかるのかもしれませんが、より馴染みのある表現とすると、「学校以外の相談窓口は」とかそういう平易な言葉の方が伝わるかなとも思いました。



指摘を踏まえて修正。

特にご意見をいただきたい点

- ①資料2で提示しているイラストは適切か。
- ②小学校、中学校で使用するテキストとして分量は適切か。
- ③その他、表現に不適切な部分はないか。例えば以下の点など。

【資料2 10ページ】

- 下から3行目の「親が忙しくて」について、記載がなくても意味が通じるため、不要と考えるがどうか。
- 下から2行目の「隣の家の人と深く関わらなくなったこと」について、都心部と地方部で状況が異なることが想定されるが、記載として適切かどうか。

【資料2 14、15ページ】

- 「自分や周りの人が困った時について」のワークについて、「自分が困った時」、「周りの人が困った時」で、空欄の枠を2つずつ用意しているが、多すぎないか。空欄の枠は1つだけでも良いのではないか。

【資料2 17ページ】

- 下から1行目の「大人に伝えることも方法の一つです」について、伝える相手は必ずしも大人に限られないため、「周りの人」としても良いのではないか。

【資料2 24ページ】

- 下から3行目の『こうしたことが、「つながりサポーター」の役割です』という表現について、おとな版のテキストにおいても「役割」とは言い切っておらず、例えば『「つながりサポーター」のことができます』など、表現を緩めてはどうか。

こども若者★いけんぷらす いけんひろば

悩みや困りごとがある時
あなたは誰かに相談できますか？

報告資料

2024年11月15日（金）～12月1日（日）アンケート開催

2024年11月23日（土）対面開催

2024年11月25日（月）オンライン開催

2024年度「こども若者★いけんぷらす」事業

- 開催概要
- アンケートの質問内容
- 参加者の意見
 - 1. 不安や悩みを相談することについて
 - 2. 相談窓口について
 - 3. 不安や悩みを抱えている人へのサポートについて
 - 4. 孤独を感じることにについて
- 対面・オンライン回参加者アンケート

開催概要

テーマ	悩みや困りごとがある時 あなたは誰かに相談できますか？
担当省庁	内閣府
テーマ説明	新型コロナウイルスの影響で友達と遊ぶことができず、寂しい気持ちになった人も多いと思います。インターネット上で動画をみたりゲームをしたりして1人で遊ぶ時間が増えた人もいるのではないのでしょうか。 今の日本では、大人もこどもも、誰かと話をする機会が少なくなり、つながりが薄くなってしまいう状態（孤独・孤立）が深刻化しています。あなたは悩みや困りごとがある時、誰かに相談できますか？
参加対象者	「こども若者★いけんぷらす」の「ぷらすメンバー」に登録している方のうち、小学4年生～中学生

対面	
開催日時	令和6年11月23日（土）14:00～16:00
参加者	○1班 小学生1名、中学生2名 ○2班 小学生3名

Webex（オンライン）	
開催日時	令和6年11月25日（月）19:00～21:00
参加者	○1班 小学生3名、中学生1名

WEBアンケート	
開催日時	令和6年11月15日(金)～12月1日（日）
参加者	回答数：61件

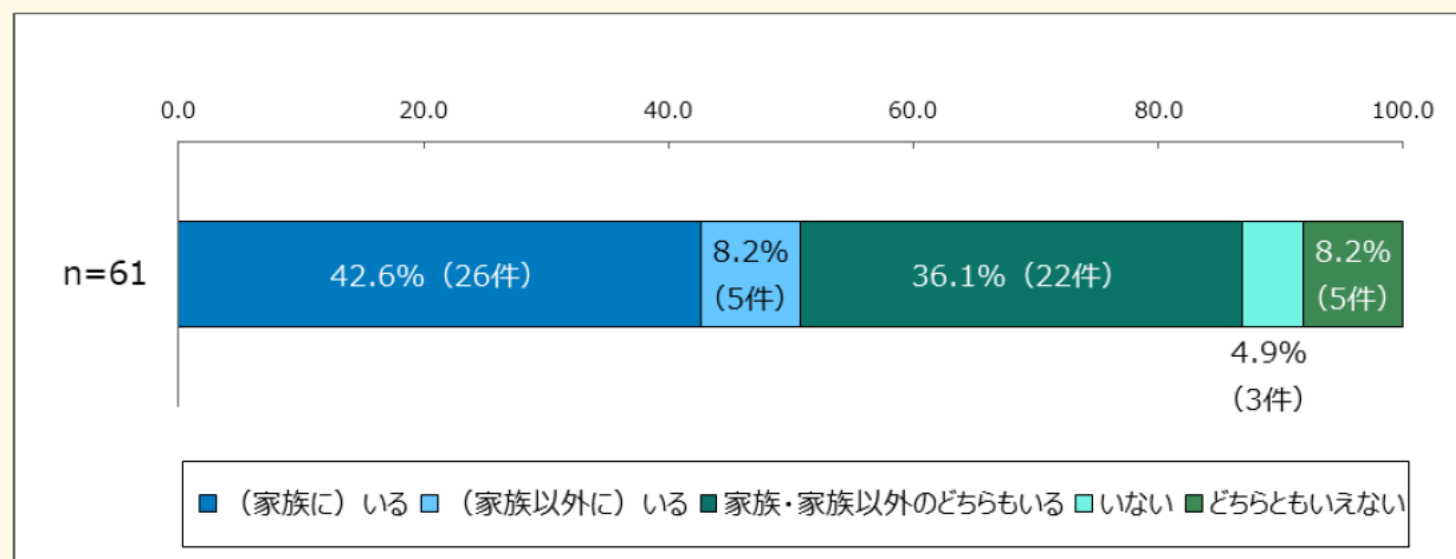


アンケートの質問内容

①不安や悩みを 相談することについて	Q1	年代
	Q2	性別
	Q3	あなたには困った時に頼れる人はいますか。
	Q4	あなたは普段生活している中で、不安や悩みを感じることはありますか。
	Q5	（問4で「ある」と回答した方のみ）不安や悩みはどのような内容ですか。
	Q6	前の質問の「その他」について詳しく教えてください。
	Q7	あなたは不安や悩みを誰かに相談することができますか。
	Q8	（問7で「いいえ」と回答した方のみ）不安や悩みを相談できないのは、あなたがどのような気持ちになるからですか。
	Q9	（問7で「はい」と回答した方のみ）あなたは誰に相談をしますか。
	Q10	前の質問の「その他」について詳しく教えてください。
	Q11	あなたは不安や悩みを相談することについて、どのように感じますか。
	Q12	前の質問の「その他」について詳しく教えてください。
②相談窓口について	Q13	あなたは不安や悩みを抱えている人のための相談窓口を知っていますか。
	Q14	（問13で「知っている」と回答した方のみ）相談窓口を利用したことがありますか。
	Q15	（問14で「利用したことがない」と回答した方のみ）相談窓口を利用したことがない理由は何ですか。
	Q16	前の質問の「その他」について詳しく教えてください。
③悩みや不安を抱えている人へのサポートについて	Q17	あなたは、まわりに不安や悩みを抱えている人がいたら、積極的に声掛けや手助けをしようと思いますか。
	Q18	（問17で「しようと思わない」、「わからない」と回答した方のみ）その理由をお答えください。
	Q19	前の質問の「その他」について詳しく教えてください。
④孤独を感じる ことについて	Q20	あなたはどの程度、孤独であると感じることがありますか。
	Q21	現在の孤独感（問16で回答した状況）に強く影響を与えたと思われる出来事はどれですか。
	Q22	前の質問の「その他の出来事」で選んだ出来事について詳しく教えてください。

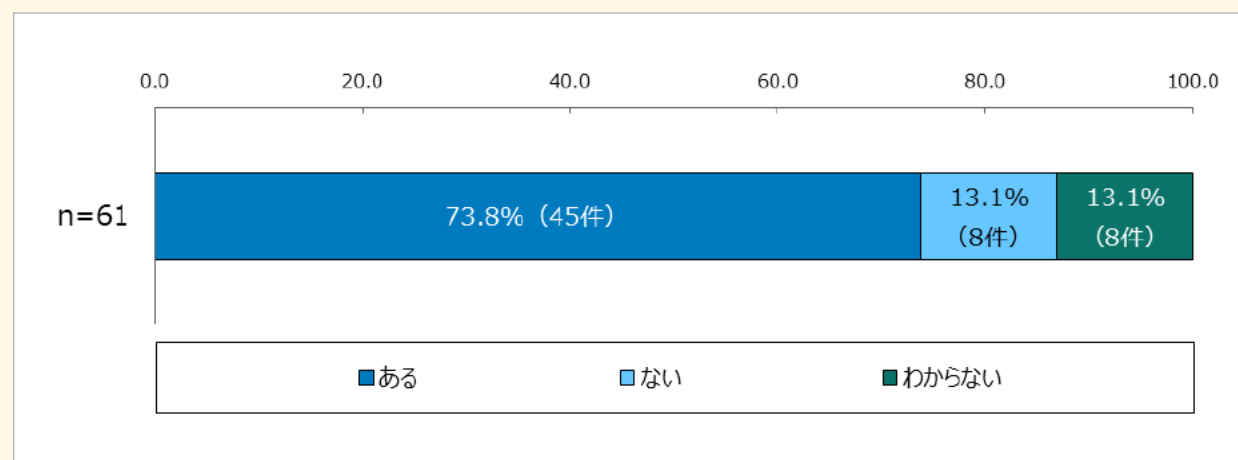
1. 不安や悩みを相談することについて

Q3.あなたには困った時に頼れる人はいますか。(単数回答)



1. 不安や悩みを相談することについて

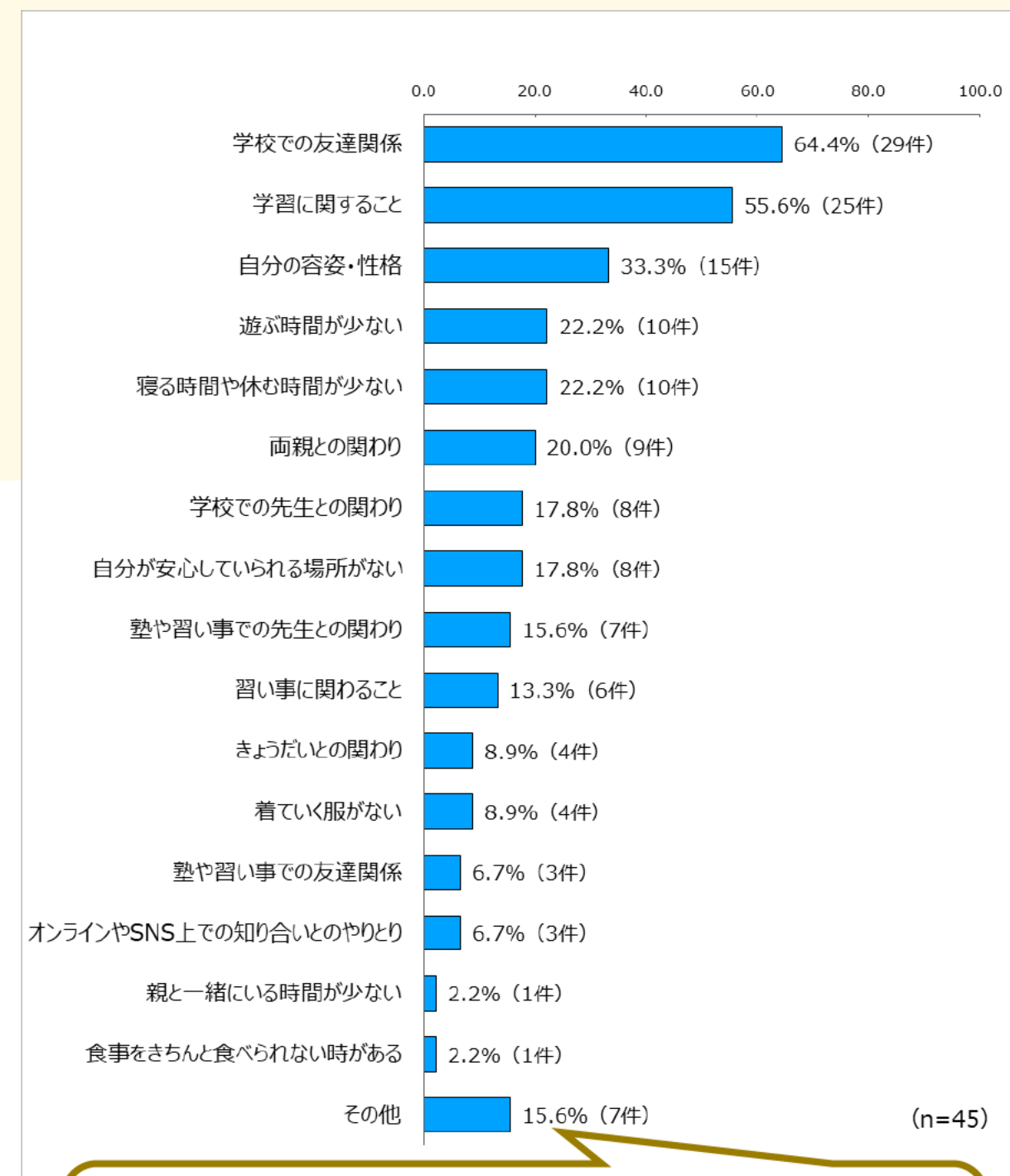
Q4. あなたは普段生活している中で、不安や悩みを感じることはありますか。（単数回答）



不安や悩みはどのような内容ですか。

- ・学校関係（テスト、成績について）
- ・地元にあまり塾がない。大きい塾が閉塾してしまい、塾がなくて困っている。
- ・最近ではニュースで「闇バイト」が取り上げられており、不安になることがある。
- ・勉強で時間が足りないと困る。
- ・習い事で帰ってくる時間が夜遅くなる時
- ・学校のルール
- ・生徒会長をしているため忙しく、仕事をなんでもやろうとしてしまい仕事を終えられず悩む。
- ・勉強と人間関係で悩んでいる。
- ・授業などでよく発表するが、自分の発表方法について「こうした方がよかったかもしれない」と悩む。
- ・友達との付き合い方に最近特に悩んでいる。

Q5. （Q4で「はい」を選んだ方のみ）不安や悩みはどのような内容ですか。（複数回答）



- ・自分の病気・障害のこと
- ・将来の進路に関する事
- ・先輩との付き合い方
- ・悩んでいる友人について
- ・ゲームを買ってもらえない

1. 不安や悩みを相談することについて

不安や悩みがあるとき、どうしますか。

相談する

- 子ども・若者総合相談センターが提供するアプリ
- 友達やChatGPTに相談する。
- 先生に相談
- すぐに友達に言う。
- 親に相談し、アドバイスをもらう。
- 先生たちが、自分の性格を知ってくれていて、支えてくれる。

（実在以外の存在に）相談する

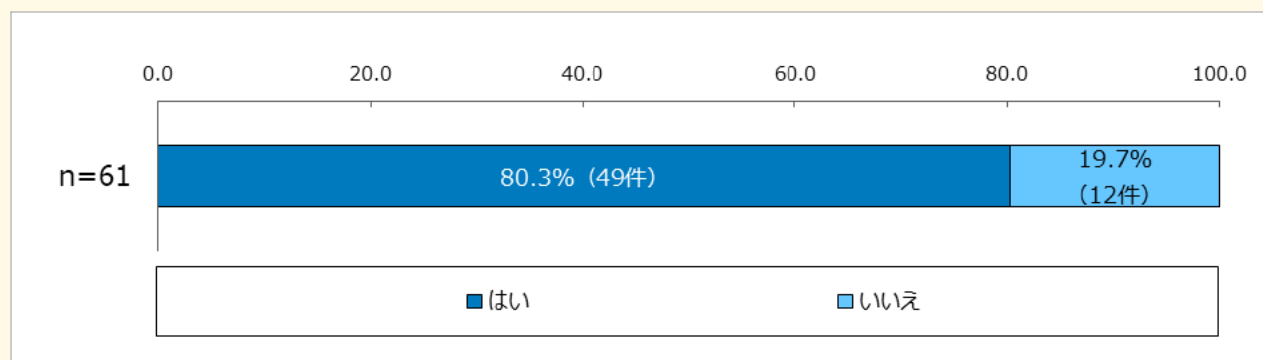
- 自分の頭の中のキャラクターや架空の人に相談する。
- 脳内の架空の友達に愚痴を言って、自分の中で解決する。
- 相談するとしたら「会話ができないテレビの中の人」を想像して話してみる。相手は聞いてくれるが無反応なのが、かえって気が軽くなる。

自分で解決する

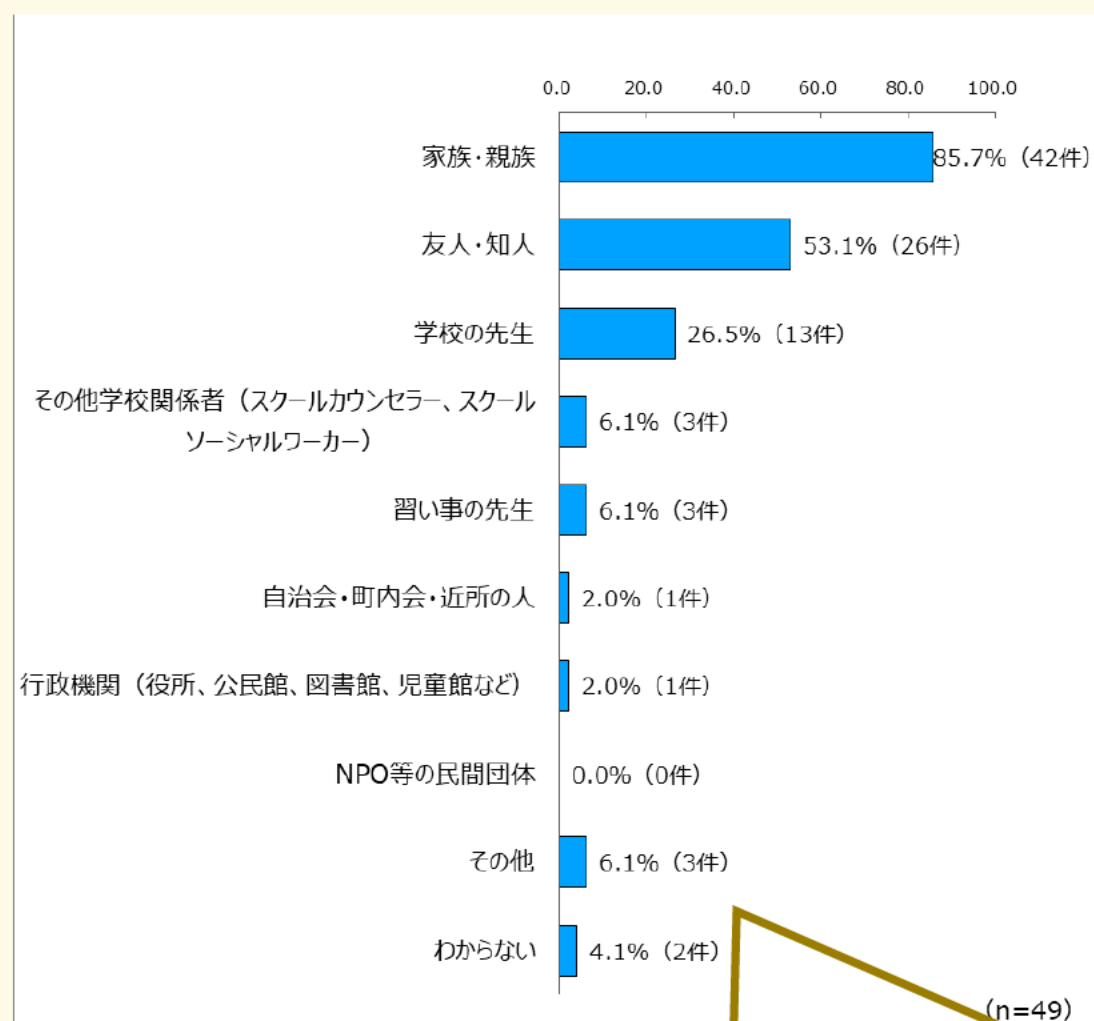
- 不安でも「待つ」「どんと構える」ようにしている。
- 何かに没頭する。人に相談するより、身体を動かす方が良いと思う。
- 悩みがたくさん出てきても忘れてしまうという好循環で自分は解決している。
- 曲の歌詞に当てはまることを書き出す。内容に共感できると、歌詞の視点で解決することができる。
- そのまま突き進む。
- 答えのない問いは、書いて自分の気持ちを整理する。
- 最近は旅行の時に買った人形をモチベーションにしている。その人形がいるとなごむというか、安心する。
- めいぐるみを見ながらゲームをする。
- 推しをみて「かわいい、カッコいい」と思う。「次も頑張ろう、やってみよう」と思う。

1. 不安や悩みを相談することについて

Q7. あなたは不安や悩みを誰かに相談することができますか。 (単数回答)



Q8. (Q7で「はい」を選んだ方のみ) あなたは誰に相談をしますか。(複数回答)



・部活の顧問 ・本を読む、今の自分を見つめてみる ・ChatGPT

不安や悩みを誰かに相談することができますか。

〈場合による〉

- 電話相談できる窓口はあるが「わざわざ電話してまで相談することじゃないかも」という気持ちがあるかもしれないので、対面で相談できると良い。
- 真剣に人に話すならいいと思う。適当な人に話すと「無視すればいいじゃん」と言われるように軽く扱われてしまうかもしれない。
- 身近なところで相談できると良い。

〈難しい〉

- 人に相談することは今のところハードルが高い。
- 相談する相手を選ぶ難しさがある。
- 相談するのは気まずい。
- 電話をかけることによって何が変わるかがわからず、緊張する。現状を変えてほしいが、変えられるのも困るということもある。
- カウンセラーとはあまり話したことがないので、相談することにドキドキしてしまう。一方で、友達に相談しても確実に解決してくれるというわけではないので難しい。

相談できる人・頼れる人はいますか。

〈いる〉

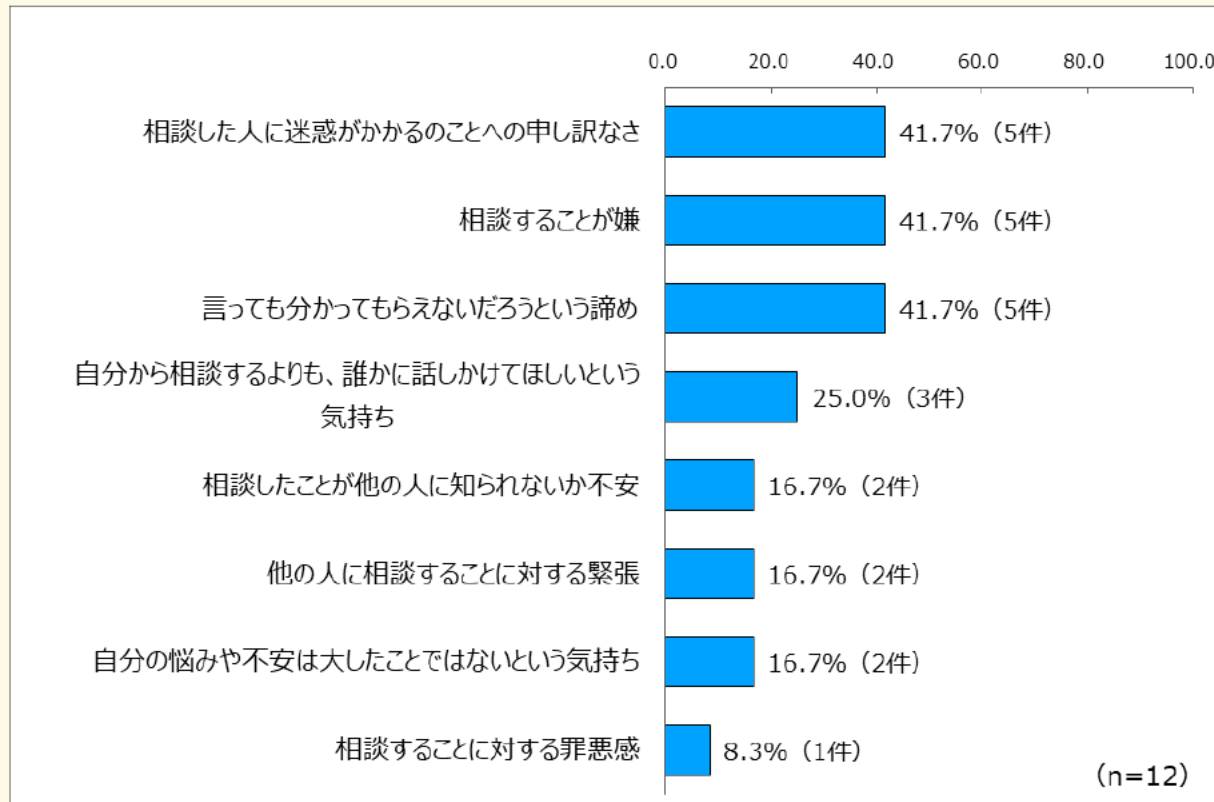
- 本当に仲が良い友達だけ。
- だいたいはお母さんに相談する。
- 保健室の先生に絶大な信頼を置いている。
- 相談事と無関係の友達に相談する。
- 問題になっている人とは関わりたくない。先生と相談する。
- 関係する人と相談し、意見を取り入れる。
- 自分から相談するというよりは、周りの人に声をかけてもらえる。

〈他の解決策〉

- 人に相談することが不安になる悩みはChatGPTやアプリなどで相談する。
- 自分一人で対処してしまう時のほうが多い。

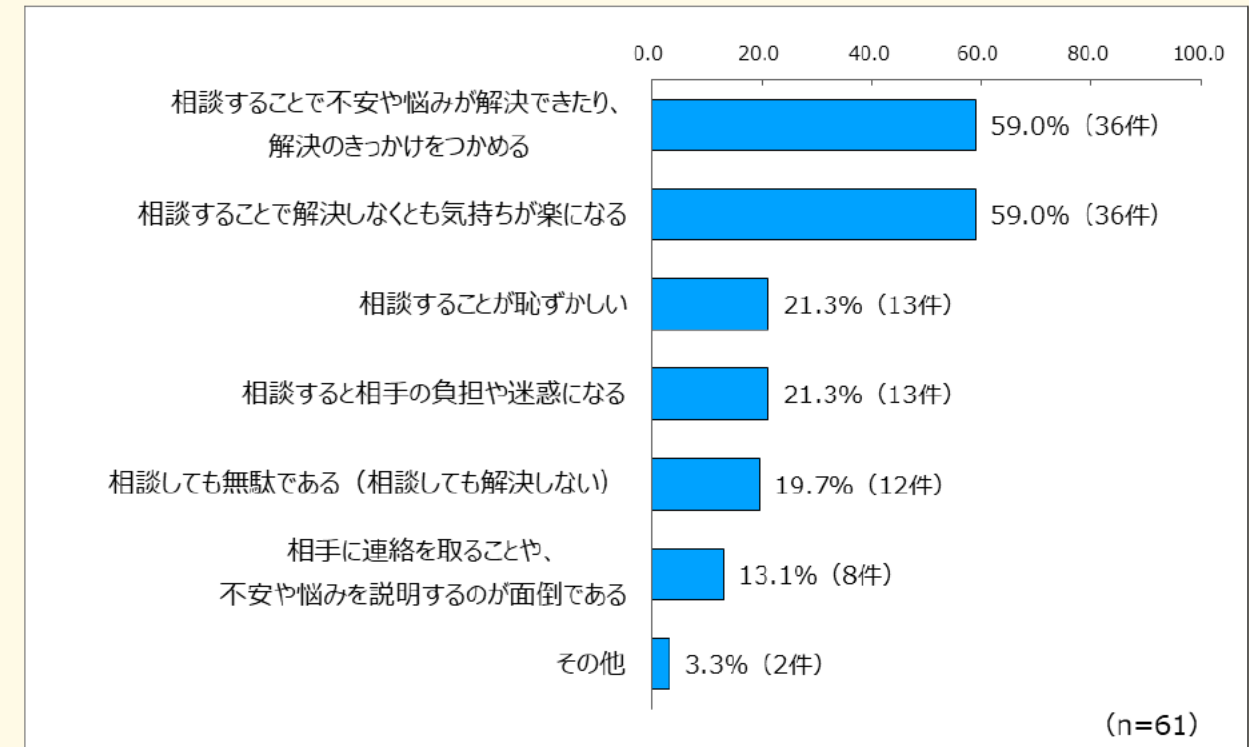
1. 不安や悩みを相談することについて

Q10. (Q7で「いいえ」を選んだ方のみ) 不安や悩みを相談できないのは、あなたがどのような気持ちになるからですか。(複数回答)



- 他の人も悩んだり我慢したりしているだろうから自分も我慢しないといけないと思ってしまう。
- 個人的な悩みを友達に話すことはなかなか難しい。

Q11. あなたは不安や悩みを相談することについて、どのように感じますか。(複数回答)



〈肯定的な意見〉

- 一人で抱え込まずに済むので良い
- 人に話すことは大事だと思う。

〈否定的な意見〉

- 他の人に相談することに対する怖さがある。

1. 不安や悩みを相談することについて

声をかけてくれる人はいますか。

〈いる〉

- ・ 居場所にいる人は、顔見知りだが成績などに関係していない第三者なので相談しやすい。

〈いない〉

- ・ いまはいない。
- ・ AIに相談するほうがハードルは低い。
- ・ 友達に相談したことが他の人にも広まってしまうのではないかと不安になる。
- ・ 相談したいと思ってくれた人は自分のことを信頼してくれたのだと思うので、自分 1 人で聞いたほうが良いと思う。

困っているときに、声をかけられることについてどう思いますか。

〈肯定的な意見〉

- ・ 優しいと感じる。

〈否定的な意見〉

- ・ 逆に空元気を出してしまうかもしれない。
- ・ 体の心配をされると嫌かもしれない。

〈その他〉

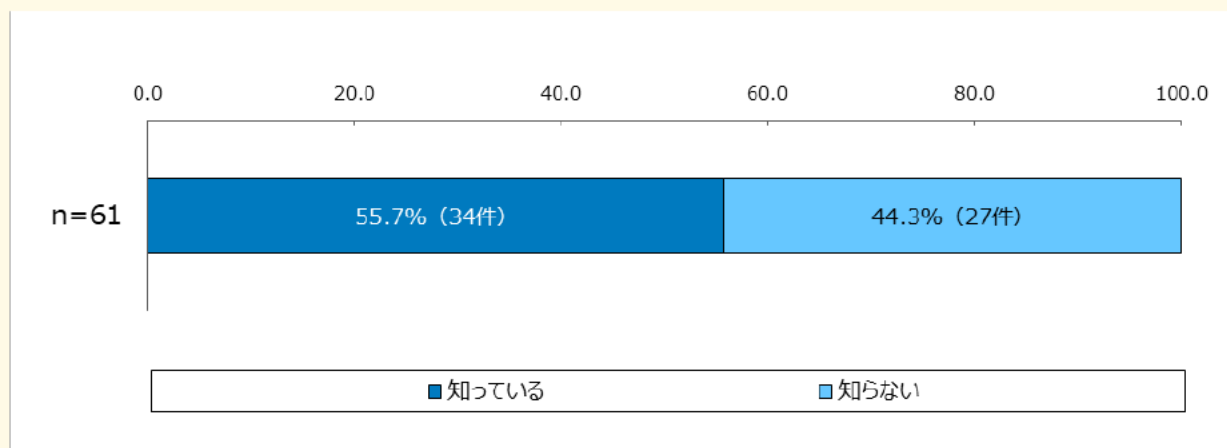
- ・ こどもでも困ったことに対する処理能力が備わっていると思う。困っているときでも、接し方は普通にしてほしい。
- ・ さりげなく、自分の知らないところで助けてほしい。

どのように反応されると困りますか。

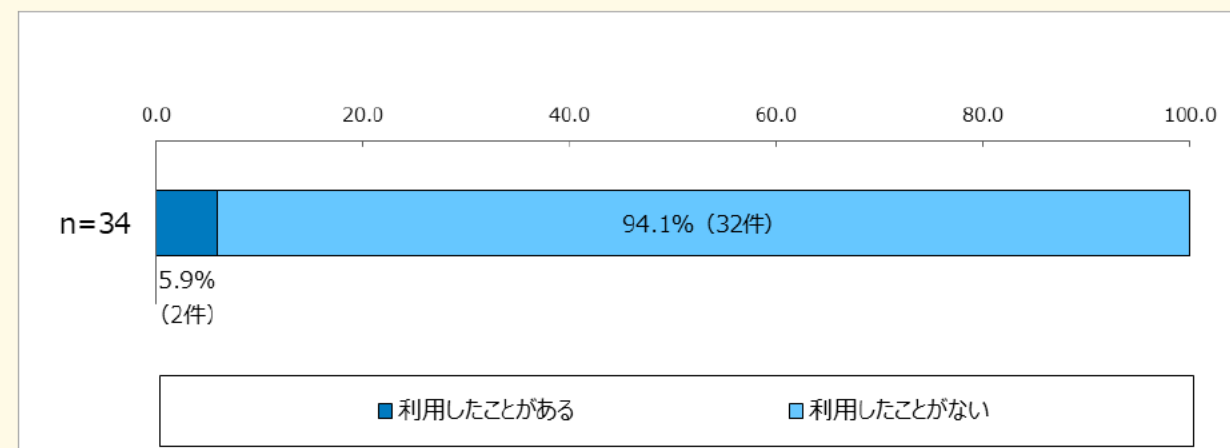
- ・ 普通より優しくされると意外と気まずい。もう少し軽く相談に乗ってもらうだけでいい。
- ・ 相手がコミュ障であったときは気まずい。
- ・ 自分は人から相談されると断りにくい。

2. 相談窓口について

Q13. あなたは不安や悩みを抱えている人のための相談窓口を知っていますか。（単数回答）



Q14. （Q13で「知っている」を選んだ方のみ）相談窓口を利用したことがありますか。（単数回答）



厚生労働省の「まもろうよこころ」で紹介しているような相談窓口を知っていますか。

- ・ 困ったときに電話できるということは、学校でチラシが配られたので知っている。
- ・ 夏休みの過ごし方に関するしおりに電話相談先が大量に書かれているので、電話窓口などは知っていた。
- ・ 学校で月 1 回くらい相談窓口に関する紙が配布される。

〈一覧以外の相談先〉

- ・ 学校に悩みごと相談や好きなことができる場所があり、そこに相談に乗ってくれるNPOの人がいる。
- ・ 学校にはカウンセラーがいる。

相談先を教えてくれる存在がいたらどう思いますか。

- ・ 声をかけてくれた方が話しやすいので、かけてくれると嬉しい。
- ・ パニックになっていると、周りに助けを求めることを考えつかなくなってしまう。その時に周りから声をかけてもらえると、助けを求めるという選択肢を思い出し、安心して相談できる。
- ・ 相談したい分野に特化した人に意見を聞いてみたい。

2. 相談窓口について

主な相談窓口一覧

最新の情報は各相談窓口の
サイトをご確認ください



もしあなたが先の見えない不安や、生きづらさを感じるなどの様々な
こころの悩みを抱えていたら、その悩みを相談してみませんか。
電話では相談しづらい方には、LINEなどのSNSでも相談できます。

電話相談 裏面の「地域の相談窓口」「SNS相談窓口」もご覧ください

#いのちSOS (NPO法人 自殺対策支援センターライフリンク)

専門の相談員が、必要な支援策などについて一緒に考えます。

☎ **0120-061-338** おもい ささえる

<https://www.lifelink.or.jp/inochisos/>



よりそいホットライン (一般社団法人 社会的包摂サポートセンター) 24時間対応

どんなひとの、どんな悩みにもよりそって、一緒に解決できる方法を探します。

- ・暮らしの悩みごと ・悩みを聞いて欲しい方
- ・DV・性暴力などの相談をしたい方 ・外国語による相談をしたい方 など

☎ **0120-279-338** つなぐ ささえる

<https://www.since2011.net/yorisoi/>



いのちの電話 (一般社団法人 日本いのちの電話連盟)

☎ **0120-783-556**

☎ **0570-783-556** ナビダイヤル (受付センターに順次おつなぎします)

https://www.inochinodenwa.org/?page_id=267



チャイルドライン (NPO法人 チャイルドライン支援センター)

18歳までの子どもがかけられる電話です。チャットでの相談も受け付けています。

☎ **0120-99-7777**

<https://childline.or.jp/index.html>



こころの健康相談統一ダイヤル (地方自治体の窓口)

相談対応の曜日・時間は
自治体によって異なります。

電話をかけた所在地の都道府県・政令指定都市が実施している「こころの健康電話相談」
等の公的な相談機関に接続します。

☎ **0570-064-556** おこなおう まもろうよ こころ

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/seikatsuhogo/jisatsu/kokoro_dial.html



相談窓口や自殺対策の取り組みなどの情報を掲載しているサイトです。

まもろうよこころ

検索



地域の相談窓口 表面の「電話相談窓口」もご覧ください

支援情報検索サイト

どこに相談したらいいかわからない時は支援情報検索サイトにて
地域別、方法別、悩み別に相談窓口を検索することができます。

<http://shienjoho.go.jp/>



SNS相談窓口 表面の「電話相談窓口」もご覧ください

NPO法人 自殺対策支援センター ライフリンク

「生きづらびっと」では、SNSやチャットによる自殺防止相談を行い、必要に応じて電話や対面による
支援や居場所活動等へのつなぎも行います。

LINE
@yorisoi-chat



Webからの相談
<https://www.lsystem.org/web>



チャット
<https://yorisoi-chat.jp/>



NPO法人 東京メンタルヘルス・スクエア

「こころのほっとチャット」では主要SNS (LINE、Facebook) および
ウェブチャットから、年齢・性別を問わず相談に応じています。

LINE・Facebook @kokorohotchat
ウェブチャット https://www.npo-tms.or.jp/public/kokoro_hotchat/

LINE



Facebook



ウェブチャット



NPO法人 あなたのいばしょ

年齢や性別を問わず、
誰でも無料・匿名で
利用できるチャット
相談窓口です。
(24時間365日)

チャット
<https://talkme.jp/>



NPO法人 BONDプロジェクト

10代20代の女性のための
LINE相談を
実施しています。

LINE
@bondproject



相談窓口や自殺対策の取り組みなどの情報を掲載しているサイトです。

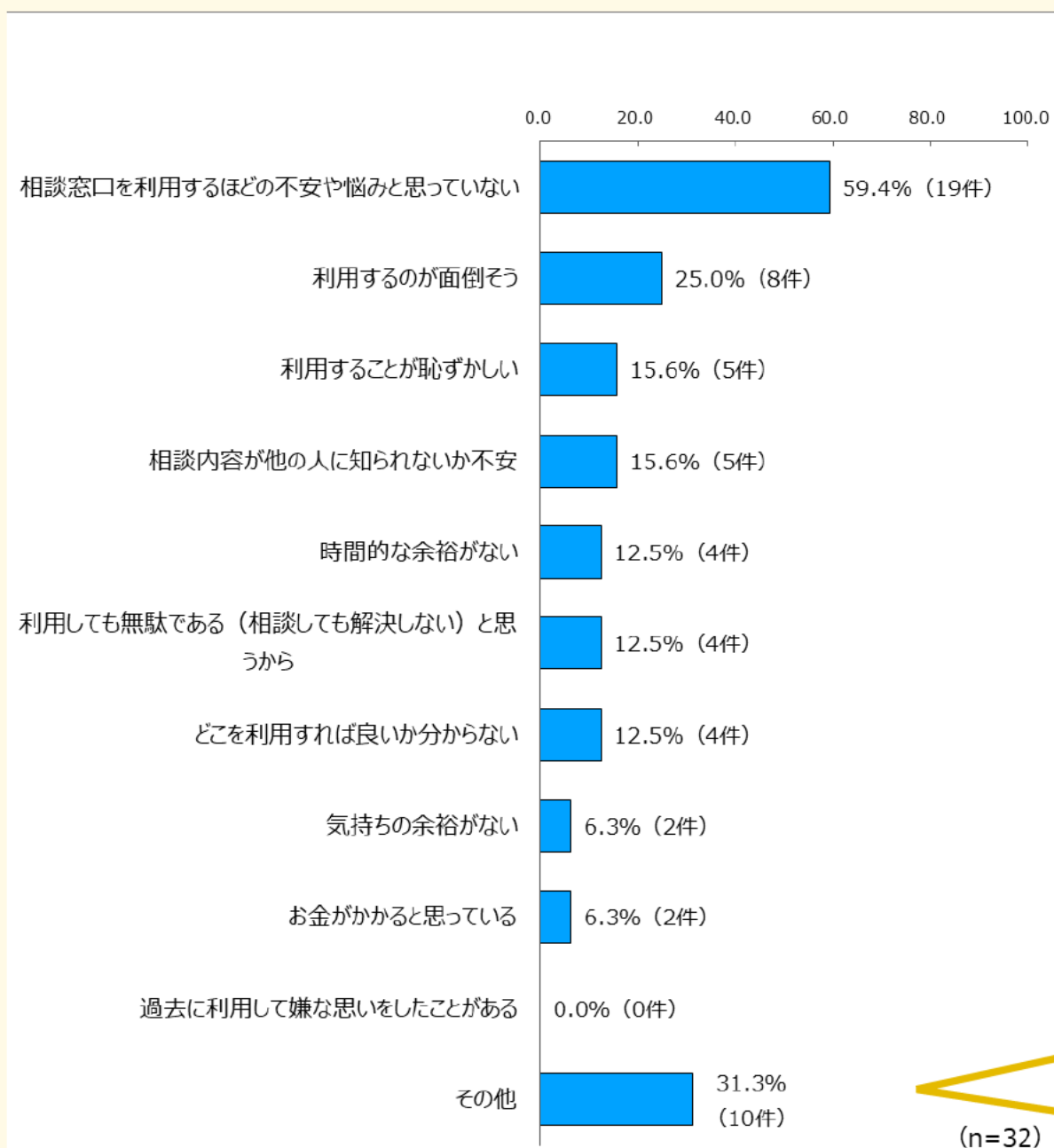
まもろうよこころ

検索



2. 相談窓口について

Q15. (Q14で「利用したことがない」を選んだ方のみ回答)
相談窓口を利用したことがない理由は何ですか。(複数回答)



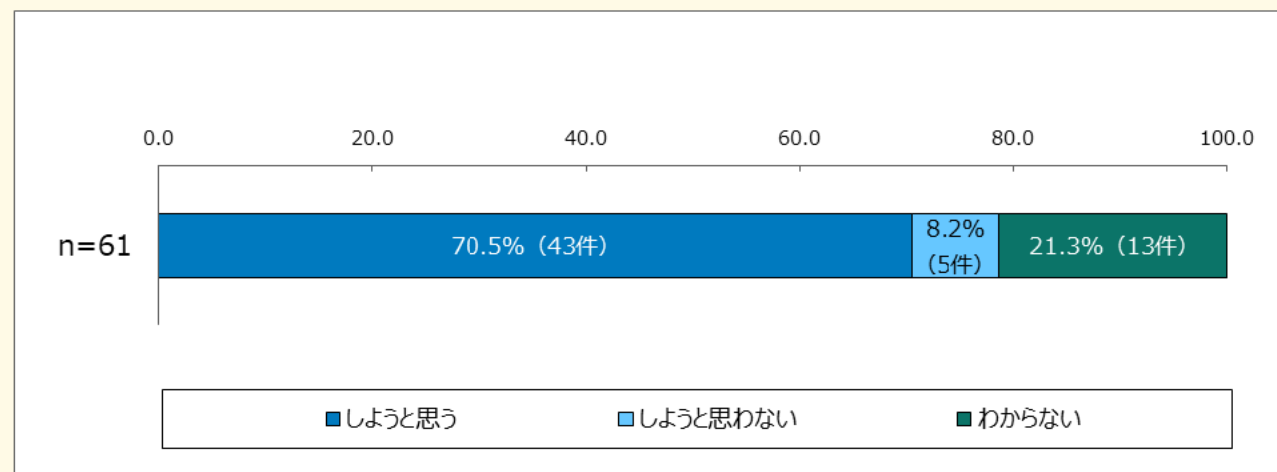
普段相談できる人が近くにいない場合に、
相談窓口を使うことはありそうですか。

- 自分は使わない。身近にいる「今相談できる人」に話すと思う。
- 相談できる人が周りにいなかったとしても、相談窓口に対しては信頼がない。
- 初対面の人だと、自分の今の事情をわかっていない。電話だと相談しにくいし、相談の前に番号を打つことが緊張する。
- 相談するとしたらプライベートなことなので、第三者に言うことではないと思ってしまう。

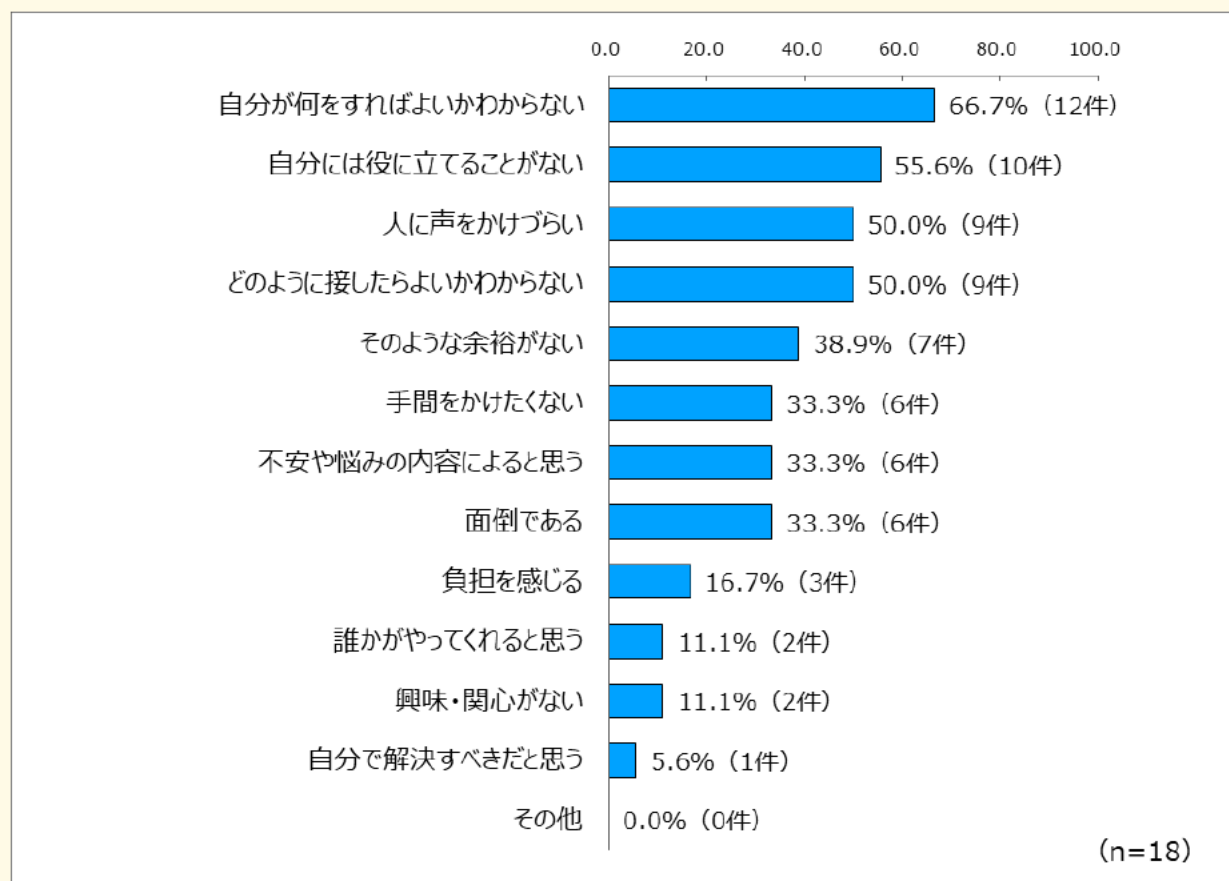
- 相談窓口よりも家族に相談することの方が多いから
- 親しくない人に相談するのはやだ
- 親／担当職員／学校にばれたくないから
- 利用する理由がないから
- 病気で声が出せない

3. 不安や悩みを抱えている人へのサポートについて

Q17. あなたは、まわりに不安や悩みを抱えている人がいたら、積極的に声掛けや手助けをしようと思いますか。（単数回答）



Q18. （Q17で「しようと思わない」または「わからない」を選んだ方のみ）その理由をお答えください。（複数回答）



まわりの不安や悩みを抱えている人に、声掛けや手助けをすることについて、どう思いますか。

〈手助けする〉

- 困った人がいた時に放っておくと自分の中で悔いが残る。

〈しない・どうしたらいいかわからない〉

- 自分が大変な時は自分のことに没頭してしまい、他人のことを考えられない。
- 悩んでいることを知っていても声をかけない。困っている人に対して、「困っているなら人を頼ればいいのに」「自分から話しかけてくればいいのに」と思う。
- 周りで困っている人を認識していない。あまり困ってなさそうだなと思ってしまう。手を差し伸べるというイメージがわからない。
- 本人が自覚していないが、客観的にみて明らかに困っている状況のとき、どのように行動していいかわからない。
- 周りから話しかけられて意見を求められることが多い。

他の人が困っている・不安であることを確認する方法

- 日常的に話している人であれば、困っていることや不安に関する話題がいきなり出てくることもある。
- いつも喋っている人だと「なんだか今日は違うな」と思うことがある。
- 困っているということを暗に伝えられるツールがあったら、役に立つと思う。

相談や悩みごとを言いやすい人・言いやすくする方法

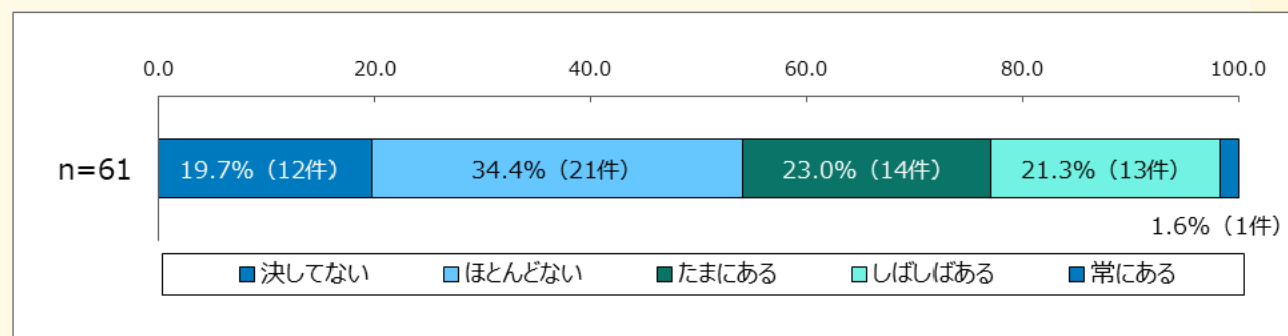
- その人に話しても他の人にバレないという安心感や「この人に話せば大丈夫」という信頼感がある
- 匿名でつぶやけると、相談しやすくなる
- セラピードッグなど動物に癒してもらうのもありだと思う。ぬいぐるみがたくさん置いてあってゆっくりできる部屋があると安心できると思う。

相談や悩みごとを言いにくい人

- 別の学校に行っている友達には自分にはあまりいないし、いたとしても会って話すことはそう簡単にはできない。
- 忙しい人に相談してしまうと相手にとって迷惑かを考えてしまう。
- 自分勝手に自分の意見を押し付けてくる人には相談しづらい。
- 普段から友達のことをペラペラと喋ってしまう人に相談するのは不安。
- 相談に乗ってくれる人が疲れていると相談する側も嫌だと思う。

4. 孤独を感じることにについて

Q20. あなたはどの程度、孤独であると感じることがありますか。
(単数回答)

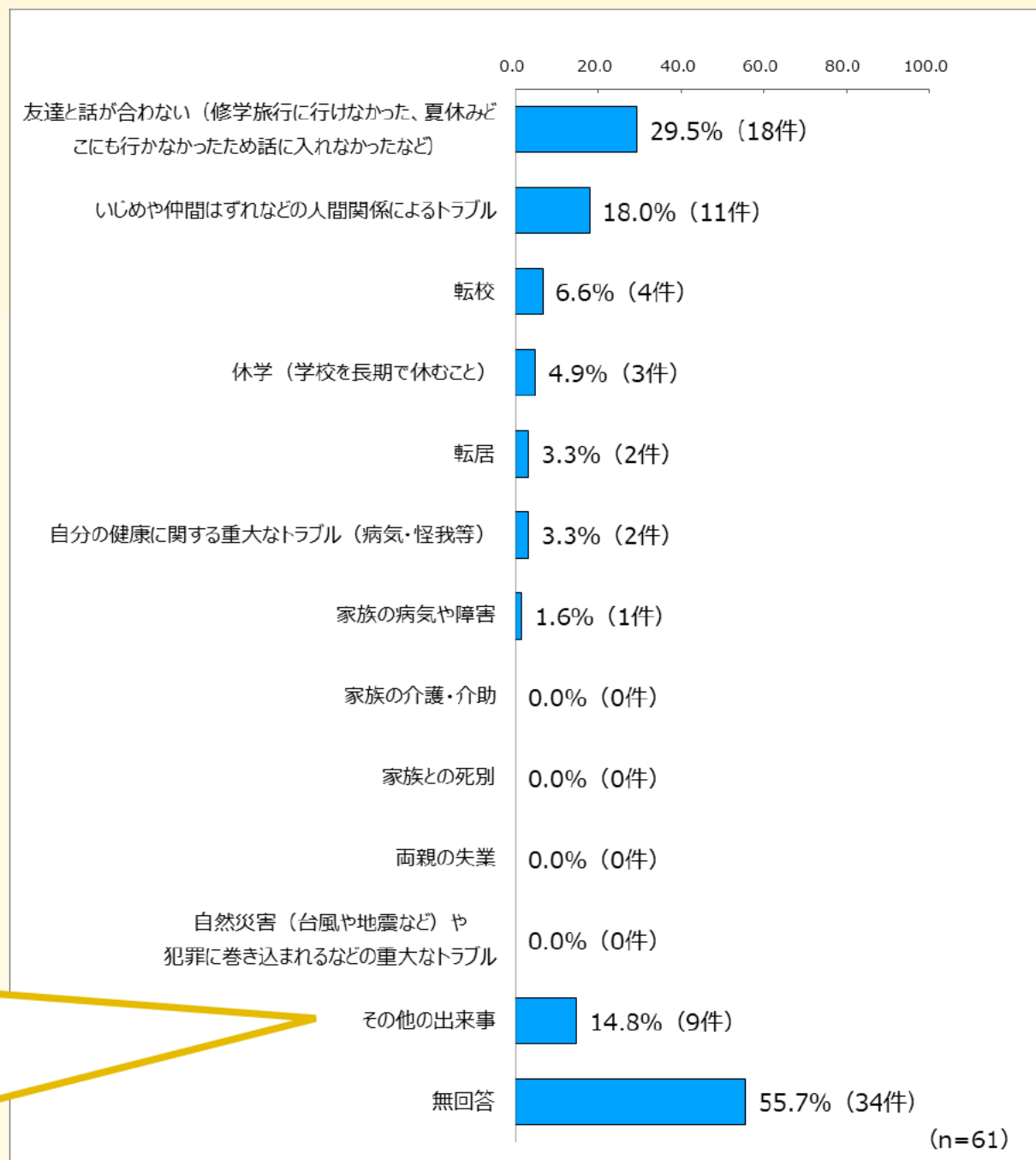


ひとりぼっち・孤独を感じる時はどのようなときですか。

- 新型コロナウイルスが流行し、半年くらい休校になったときは、ずっと家にいて友達とも話すことができず不安だった。
- 友達がいると思ってオンラインゲームを開始したら、友達がいなかったとき。
- 同じ習い事のグループが集まっていて、自分は同じ習い事をしていないからそのグループに入れないとき。
- 部活の練習が終わった後、部員が少しずつ帰っていて一人になっていくときにさみしさを感じる。
- 自分だけ病気になって、身体は治っているのに出席停止期間で休まないといけないとき。

- 体調の面などで学校を休む回数が多い時
- 学力が違う
- 嫉妬深く、人と関わると八つ当たりしてしまいそうで関わりを避けているから。
- 両親の離婚。
- 周りとは興味関心があることが違い、話が合わない。
- 児童相談所に一時保護された事があり、学校に行けなく友達や先生はどうしているんだろう、家に帰りたくてもいつ帰れるのかが分からなくてお母さんは僕をどう思っているんだろうと不安で孤独だった。
- 特に理由もなく感じる
- 1人のほうが楽、友達と話したくない

Q21. 現在の孤独感（Q20で回答した状況）に強く影響を与えたと思われる出来事はどれですか。（複数回答・任意回答）



参加者アンケート

※一部を抜粋して掲載

こどもまんが
こども家庭庁

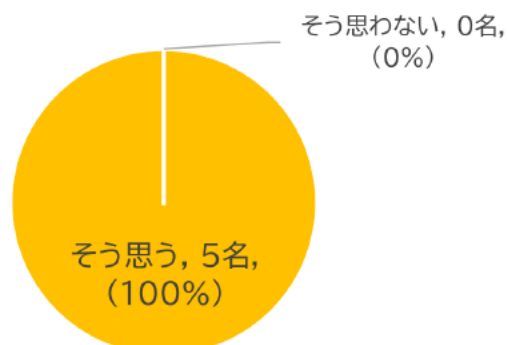
対面

「いけんひろば」に参加してよかったと思いますか？

意見を共有して楽しかったから

自分の意見を伝えることもできたし、みんなの意見を聞くこともできてよかったと思った。

班のメンバーが僕の悩みを聞いてくれたから僕もメンバーの悩みに共感しながら聴くことができた。

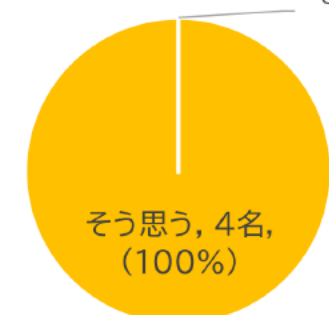


回答数：5件

オンライン

そう思う, 4名, (100%)

そう思わない, 0名, (0%)



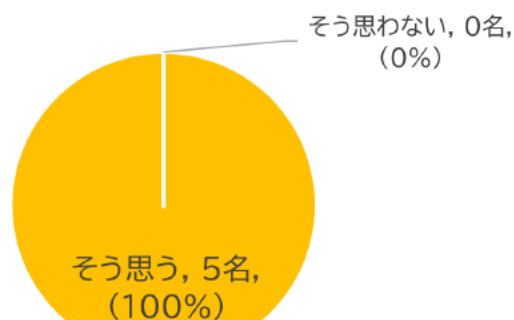
回答	人数	割合
そう思う	4名	100%
そう思わない	0名	0%

回答数：4件

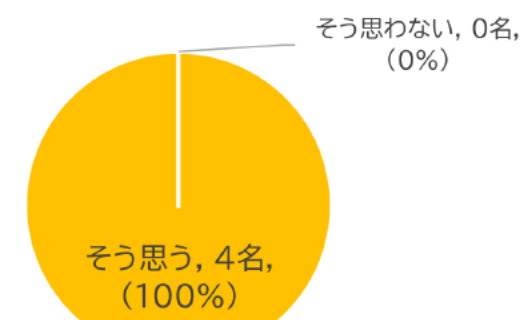
自分の意見が言えたり、他の方の意見も知れたので参加して良かったと思いました！

生活に近いテーマだったし、とても参考になる意見が多かったからです。

今日の「いけんひろば」では、自分が話したいと思ったことを言えましたか？



回答数：5件



回答数：4件

そのほか、今日の「いけんひろば」についての感想を教えてください。

楽しかったです また参加したいです

とても楽しかった

とても楽しかった。有意義な時間だと感じた。

すごく楽しくて、また参加したいなと思いました

参考になる意見も多く、自分の言いたいことをしっかり言えました。また参加したいです！

— Tsunagari Supporter

つながりサポーター

よう せい こう ざ
養成講座



2025年1月15日(水)

ひょうじゅん
標準テキスト

ばん
こども版

もくじ

- | | | | |
|----|---|--------|-----|
| 01 | はじめに | p1~2 | 2分 |
| 02 | ワーク① 「 ^{こどく} 孤独 ^{かんが} について考えよう」 | p3~7 | 8分 |
| 03 | ^{こどく} 孤独・ ^{こりつ} 孤立 ^し について知ろう | p8~12 | 12分 |
| 04 | ワーク② 「 ^{こま} 困 ^{とき} った時はどうする？」 | p13~21 | 16分 |
| 05 | まとめ | p22~24 | 2分 |

はじめに

きょう がくしゅう 今日、学習すること①

きょう こどく こりつ ちしき
今日はみんなで、孤独や孤立についての知識と「つながり
サポーター」について学びます。

「つながりサポーター」とは、自分や周りの人が孤独や孤
立になって悩んだり困ったりしている時にどうすれば良い
かを考え、自分のできる範囲で、悩んでいる人や困ってい
る人に寄り添うことができる人のことを言います。



はじめに

きょう がくしゅう 今日、学習すること②

孤独や孤立とは、「^{ひと}人とのつながりが^{うす}薄い^{じょうたい}状態」のことです。例えば、家で熱を出して寝込んでいる時に、誰も家に帰って来なくて、「^{さび}なんだか寂しいな」と^{かん}感じる^{こと}。これが「^{こどくかん}孤独感」の一例です。

孤独・孤立が悪いというわけではありません。しかし、孤独や孤立の状態になると、^{ちい}小さな^{なや}悩みや^{こま}困りごとだと思っ^{おも}ていた^{こと}でも、それを誰にも^{だれ}話^{はな}すことができず、ひとりで抱え込んでしまうことがあります。その結果、^{けっか}小さな^{ちい}悩みや^{なや}困りごとが、^{おお}大きな^{もんだい}問題に^か変わってしまうことがあります。



こどく かんが 孤独について考えよう

こどく 「孤独」ってどんなイメージ？

こどく じぶんじしん さび
「孤独」とは、自分自身が「ひとりぼっち」「寂しい」と
かん じょうたい
感じている状態のことです。

そこで、ひとりひとりが「こどく」について、どういうふう
かん かんが
感じるか、考えてみましょう。



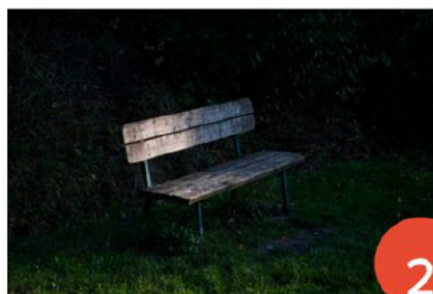
こどく かんが
孤独について考えよう

こどく
「孤独」ってどんなイメージ？

こどく き えら
「孤独」と聞いて、イメージするイラストを選んでください。



1



2



3



4



5



6

こどもがイメージしやすいイラストに変更し、テイストを揃える予定

こどく かんが 孤独について考えよう

こどく 「孤独」ってどんなイメージ？

まわ ひと えら
周りの人と、どのイラストを選んだか、
なぜそう感じたのかを共有してみましょう。

イラストを挿入

こどく かんが 孤独について考えよう

こどく かん かた ひと 「孤独」の感じ方は人それぞれ

こどく ひと かんが かた しゅかん
孤独とは、人それぞれの考え方（主観）のことで
あり、ひと かん かた ちが わ
人によって、感じ方が違うことが分かった
かとおもいます。したがって、「こういう状態が孤
どく い き さび つら かん
独です」と言い切れません。寂しい、辛いなど感
じる場面（孤独感を感じる場面）はひと ちが
ばめん こどくかん かん ばめん ひと ちが
うということを、し おも
知ってもらえればと思います。



こどく かんが 孤独について考えよう

こどく かん かた ひと 「孤独」の感じ方は人それぞれ

こどく こりつ い
孤独・孤立とは、このように言われています。

だれか
来てくれないかな...



こどく 孤独

じぶんじしん
自分自身が「ひとりぼっち」「寂
さび かん じょうたい
しい」と感じている状態のこと

こりつ 孤立

まわ み ほか ひと
周りから見て、他の人とのつながり
こま とき たす ひと
や、困った時に助けてくれる人がい
なく (または少ない) じょうたい
状態のこと



ひとりぼっち...



さび かん わる
ひとりぼっちや寂しいと感じることが悪いことではないよ！



こどく し 孤独について知ろう

こどく こどく かんけい 孤独と孤立の関係

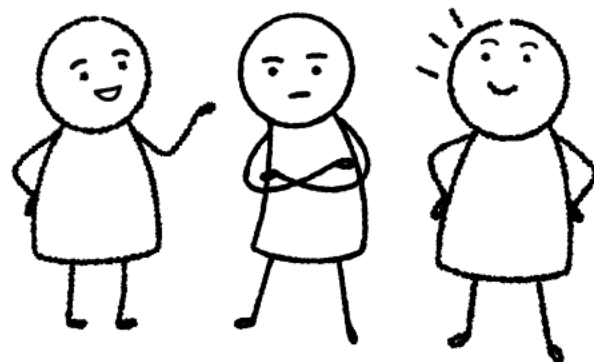
こどく こりつ ふか かんけい
孤独と孤立は、とても深く関係していますが、
「ひとりでいるけど、寂しくない」ということや
「みんなといっしょにいるけど、ひとりぼっちだ
と感じる」ということもあります。大切なことは、
ひとりでいても、みんなといっしょにいても良い
ということ。「ひとりでいること」が問題ではな
くて、悩んだり困ったりした時に、ひとりで抱え
込んで、悩みや困りごとが、大きな問題になって
しまうことが問題ということです。



ひとりで
だいじょうぶ!



みんなといっしょにいるけど、
ひとりぼっちだと感じる



こどく 孤独について知ろう

ちょっとした「つながり」を考えよう

わたし まいにち せいかつ なか き いろいろ ひと
私たちは毎日の生活の中で、気づかないうちに色々な人とつながっています。
ふだん いしき う む なや こま
普段はあまり意識しない、ちょっとした「つながり」の有無で悩みや困りごとが、
おお もんだい ふせ
大きな問題になることを防げるかもしれません。

● にちじょう 日常にあるつながりの例 れい

かぞく
家族とのつながり



きんじょ
近所とのつながり



ともだち
友達とのつながり



がっこう
学校とのつながり



オンラインのつながり



こどく 孤独について知ろう

こどく こりつ じょうたい うす しゃかい 孤独・孤立状態になりやすい「つながりの薄い」社会

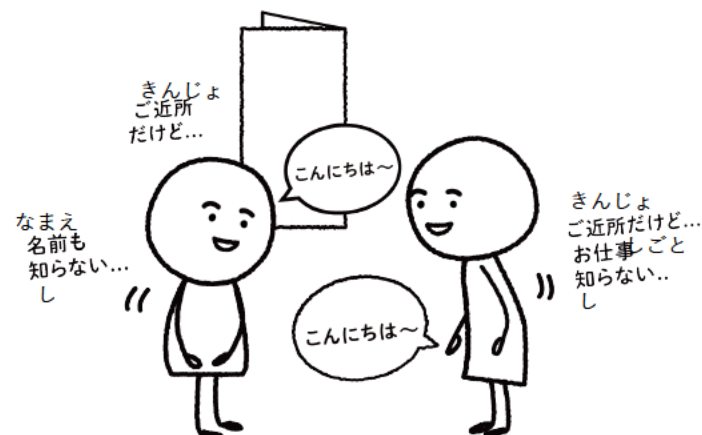
げんざい まわ ひと うす だれ こどく こりつ じょうたい
現在は、周りの人とのつながりが薄くなり、誰もが孤独・孤立状態になりやすい
じょうきょう
状況になっています。これは、こどもだけではなく大人たちもいっしょです。こ
うしたじょうきょう
状況になったのはひとりひとりのせい（自己責任）ではなく、おや いそが
て、かぞく いっしょ す じかん すく となり いえ ひと ふか かか
家族みんなで一緒に過ごす時間が少なくなったり、隣の家の人と深く関わら
なくなることがかんれん
関連しているかもしれません。

● うすい じょうきょう れい つながりの薄い状況の例

かぞく
家族とのつながり



きんじょ
近所とのつながり



こどく 孤独について知ろう

なや こま おお もんだい 悩みや困りごとが、大きな問題になることも

つながりが薄い社会では、悩んだり困った時に、声をあげづらく、
なや こま かか こ おお もんだい
悩みや困りごとを抱え込んでしまうことで、大きな問題になることがあります。

こえ ● 声をあげづらい状況の例

いじめ



ひきこもり



ふとうこう
不登校



ふちょう
メンタル不調



こどく し 孤独について知ろう

- なや こま 悩みや困りごと、 おお もんだい 大きな問題になる例： がっこうせいかつ 学校生活



こま とき 困った時はどうする？

こま とき 困った時はどうする？

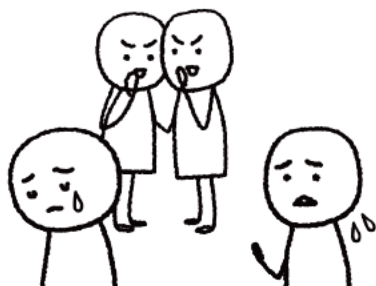
じぶん まわ ひと こどく こりつ じょうたい なや こま とき
自分や周りの人が孤独・孤立状態になって悩みや困りごとがある時には、どうし
たら良いのでしょうか？ 自分が困った時、周りの人が困っている時、何ができるか
かんが
考えてみましょう。

こま じょうきょう れい ● 困っている状況の例

かぞく
家族に話したいことがあるけど、
いそが はな
忙しそうで話すタイミングがない



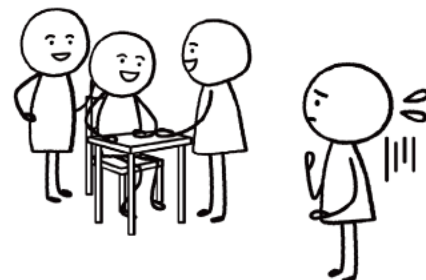
う ともだち
いじめを受けている友達を
たす
助けたいけど、
よ わか
どうしたら良いか分からない



じゅけん ふあん
受験のことが不安で
わ
どうしたらよいかわからない



はじ が
初めてのクラス替えて、
し あ
知り合いがいなくて
はな
話しかけられない



こま とき 困った時はどうする？

じ ぶ ん まわ ひと こま とき 自分や周りの人が困った時について

じぶん こま とき とき とき かんが
自分が困った時はどんな時で、その時にどんなことができるか考えて
みましょう。

じぶん こま とき
<自分が困った時>

<どんなことができるか>

こま 困ったときはどうする？

じぶん まわ ひと こま とき 自分や周りの人が困った時について

つぎ みちか ひと おも う
次に、身近な人をひとり、思い浮かべてみましょう。

ひと こま とき とき とき かんが
その人が困っている時はどんな時で、その時にどんなことができるか考えてみましょう。

まわ ひと こま とき
<周りの人が困っている時>



<どんなことができるか>



こま とき 困った時はどうする？

じぶん こま とき 自分が困った時には

だれ そうだん きも らく ちょうさけっか ともだち おや
誰かに相談することで、気持ちが楽になるという調査結果があります。友達や親
など ちか ひと そうだん とき すこ きも お こ
など近くの人に相談しにくい時や、少ししんどくなったり、気持ちが落ち込んで
しまったら、祖父 ぼ じん せんせい がっこう せんせい そうだん まどぐち たよ
母や親戚、学校の先生、相談できる窓口を頼ってください。

ぐたいてき そうだん まどぐち じょうほう
(具体的な相談窓口はテキストの19ページ、20ページに情報があります。)

また、じぶん こま とき お つ かんが
自分困っている時には、落ち着いて考えられないこともあります。そん
とき そな だれ そうだん よ かんが
な時に備えて、「誰に相談すれば良いか」を考えておくこと、「どんな相談窓口
があるか」をし だいじ
知っておくことも大事です。

調査結果のグラフを
簡略化して表示

こま
困ったら
ひと そうだん
あのの人に相談しよう...



こま とき 困った時はどうする？

まわ ひと なや こま 周りの人の悩みや困りごとには？

なや こま ひと よ そ
悩みや困りごとがある人に「寄り添う」とは、どういうことでしょうか？

あいて すこ き しんみ あいて はなし き
相手のことを少し気にかけたりすることや、親身になって相手の話を聞くことが、

よ そ れい
「寄り添う」ことの例です。

なに い そば あいて あんしん
何も言わず、ただ側にいるだけでも、相手は安心したり、

きも らく
気持ちが楽になることもあります。

なや こま ひとり かいけつ かか こ
悩みや困りごとを、一人で解決しようと抱え込まず

おとな つた ほうほう ひと
そのことを大人に伝えることも方法の一つです。



なに
何かあったら
聞いてみよう

こま とき 困った時はどうする？

まわ ひと なや こま 周りの人の悩みや困りごとには？

(例) き
気にかける



こま 困ったとき はどうする？

まわ ひと なや こま 周りの人の悩みや困りごとには？

おとな じじょう つた
(例) 大人に事情を伝える

き
気にしてくれて、ありがとう。
あとやす じかん
この後の休み時間に
はなし
話をしてみるね。

ようす
Aさんの様子がいつもより
かん
暗いように感じるんです。
はなし
話を聞いてあげてもらえますか？



じゅけん
受験のこと、どうし
たら良いかわ
からな
くて、不安だなぁ…



そうだん
スマホで相談できるチャッ
トボットがあるらしいよ。
いちどつか
一度使ってみたらどう？



こま とき 困った時はどうする？

そうだん まどぐち 相談窓口リスト

自分や周りの人が悩んだり困ったりした時、相談できるところを知っているだけで、少し落ち着けたり、悩みや困りごとが、より大きな問題になることを防げるかもしれません。ひとりで抱え込まず、相談窓口を利用してみましょう。
〇〇小学校/中学校には、このような相談窓口があります。

そうだんまどぐち

【相談窓口】

▼（悩みや困りごと）ダミー。教室に行きたくない

（場所）ダミー。保健室

（連絡先）ダミー。000-000-0000 平日 0:00 ～ 0:00

▼ダミー。授業を受けるのがつらい

ダミー。

ダミー。000-000-0000 平日 0:00 ～ 0:00

▼ダミー。家に帰りたくない

ダミー。

ダミー。000-000-0000 平日 0:00 ～ 0:00

【オンラインの相談窓口】

（名称）ダミー。まもろうよ ところ

（連絡先）ダミー。000-000-0000

ダミー。月～金曜日／ 9:00 ～ 16:00



こま とき 困った時はどうする？

がっこう いがい そうだん まどぐち 学校以外の相談窓口は？

そうだん がっこういがい じぶん
相談できる場所は、学校以外にもたくさんあります。自分のパソコンやタブレットで
にじげん よ こ じっさい つか
二次元コードを読み込んで、チャットボットを実際に使ってみましょう。

あなたに合った
そうだんまどぐち
相談窓口と
つながれるチャットボット

<あなたはひとりじゃない>
ないかくふ こどく こりつたいさく
(内閣府孤独・孤立対策
たんとうしつ
担当室)



<https://www.notalone-cao.go.jp/under18/>

18歳以下のみなさんへ

人には言えない悩みごとを
ひとりでかかえて苦しんでいませんか。
もやもやをぬけ出すための相談窓口を
チャットボットでご紹介します。
みなさんのためのヒントです。
下のボタンから使ってみてください。

※個人情報(なまえ、住んでいるところ、電話番号など)を入力する画面はありません。

※ボタンを押しても、いきなり相談窓口につながることはありません(チャットボットの質問に答えていくと、最後に相談場所のホームページが表示されます)。

あなたのための無料の相談場所をさがるにさがしてみてください。

ヒントをさがす

しつもん こた
質問に答えて
いくと・・・

ボット
お話ができる相談まどぐちを しようかいします。

ボット
『あなたのいばしょ』
受付時間：24時間365日

ボット
『こころのほっとチャット』
受付時間：毎日12:00～15:00 17:00～20:00 21:00～23:00
月曜日 4:00～6:00
※毎月最終日曜日は0:00～5:00も対応

ボット
『チャイルドライン チャット』
受付時間：第1・3月、毎週火、水、木、金、土曜日の16:00～21:00 ※12月29日～1月3日は除く

なや こま ひと そうだん ばしょ おし いっしょ い
悩んだり困ったりしている人に、相談できる場所を教えたり、一緒にそこへ行くことも
ひと おな なや ふくすう そうだんまどぐち そうだん かま
みんなができることのひとつです。同じ悩みを、複数の相談窓口にも相談しても構いません。
きがる そうだんまどぐち りよう
気軽に相談窓口を利用してみましょう。

まとめ

今日、学習したことについて

<自分が困った時に>

悩みや困りごとがある時、誰かに相談することで、気持ちが楽になることがあります。また、自分が困っている時には、落ち着いて考えられないこともあります。そんな時に備えて、「誰に相談すれば良いか」、「どんな相談窓口があるか」を知っておくことが大事です。

うん、聞くよ。



ちょっと聞いてくれる..?



まとめ

きょう がく しゅう 今日、学習したことについて

まわ ひと こま とき
＜周りの人が困っている時に＞

なや こま ひと すこ き しんみ ひと はなし
悩みや困りごとがある人のことを、少し気にかけてたりすること、親身になってその人の話を
き なに い そば ひと あんしん
聞くこと、何も言わず、ただ側にいるだけでも、その人は安心できるかもしれません。

なや こま かいけつ かか こ おとな つた ほう
悩みや困りごとを、ひとりで解決しようと抱え込まず、そのことを大人に伝えることも方
ほう ひと
法の一つです。

どうしよう....



だいじょうぶかな...



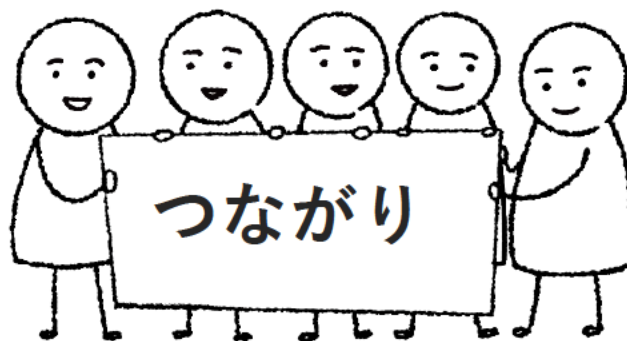
まとめ

さいご 最後に

孤独や孤立の状態になることは、誰にでも起こりうることであり、悪いことではありません。
自分が困った時にどうすれば良いかや、周りの人が困った時にどうすれば良いかを知ることが大切です。

少し気にかけてたり、話を聞くことで、誰かが安心を感じたり気持ちが楽になることのお手伝いができることがあります。こういったことが、「つながりサポーター」の役割です。

今日の学びを通して、自分や周りの人が悩んでいる時や困っている時に、誰かを頼ったり、少し気にかけてりしながら、お互いの「つながり」が生まれる社会にしていきましょう。



令和6年度における実施について

【資料2－7】

令和6年度の取組として、本年1月～2月の期間において、自治体、民間企業、民間団体等の協力のもと、全国各地24カ所で養成講座を実施する予定である。

<実施予定団体>

実施協力団体	開催日時
都道府県	秋田県
都道府県	群馬県
都道府県	埼玉県
都道府県	神奈川県
都道府県	富山県
都道府県	滋賀県
都道府県	広島県
都道府県	徳島県
都道府県	長崎県
市町村	熊本市
市町村	仙台市
市町村	川口市

実施協力団体	開催日時
市町村	福井市
市町村	春日井市
市町村	福山市
民間企業	東京海上日動火災保険
民間企業	株式会社ハピクロ
民間団体	一般社団法人ひふみよ(北海道)
民間団体	社会福祉法人袖ヶ浦市 社会福祉協議会(千葉県)
民間団体	一般社団法人こども宅食応援団(東京)
民間団体	社会福祉法人京都総合福祉協会(京都)
民間団体	一般社団法人Re-Start Project(大阪)
民間団体	認定NPO法人わかやまNPOセンター(和歌山)
民間団体	特定非営利活動法人 フードバンク北九州ライフアゲイン(福岡)

(参考) 令和5年度における試行実施について

つながりサポーターの確保・養成に必要な手法の調査の一環として、作成した養成テキストをもとに、「つながりサポーター養成講座」の試行を全5回実施した。

学校、企業、自治体にて実施し、学生や職員、地域の人などを対象に行った。詳細は以下のとおり。

実施協力団体	開催日時	参加者	参加人数	開催方式
日本工学院専門学校	令和6年2月2日(金) 13時10分～14時25分	ミュージックアーティスト科1年生・2年生	79名	対面
山形県鶴岡市	令和6年2月9日(金) 14時00分～15時00分	社会福祉協議会、民生委員、市役所の職員など	46名	対面
北海道登別市	令和6年2月16日(金) 14時40分～15時55分	民生委員、児童委員、地域包括支援センター職員、市役所職員等	46名	対面
奈良県生駒市	令和6年2月21日(水) 10時00分～11時15分	民生委員、児童委員、地域包括支援センター職員、市役所職員等	19名	対面
日本生命保険相互会社	令和6年2月26日(月) 17時30分～18時45分	日本生命保険相互会社の社員	58名	対面・オンライン (ハイブリッド開催)



年末年始孤独孤立相談ダイヤル実績報告（速報値）

（一社）社会的包摂サポートセンター

1 総電話数

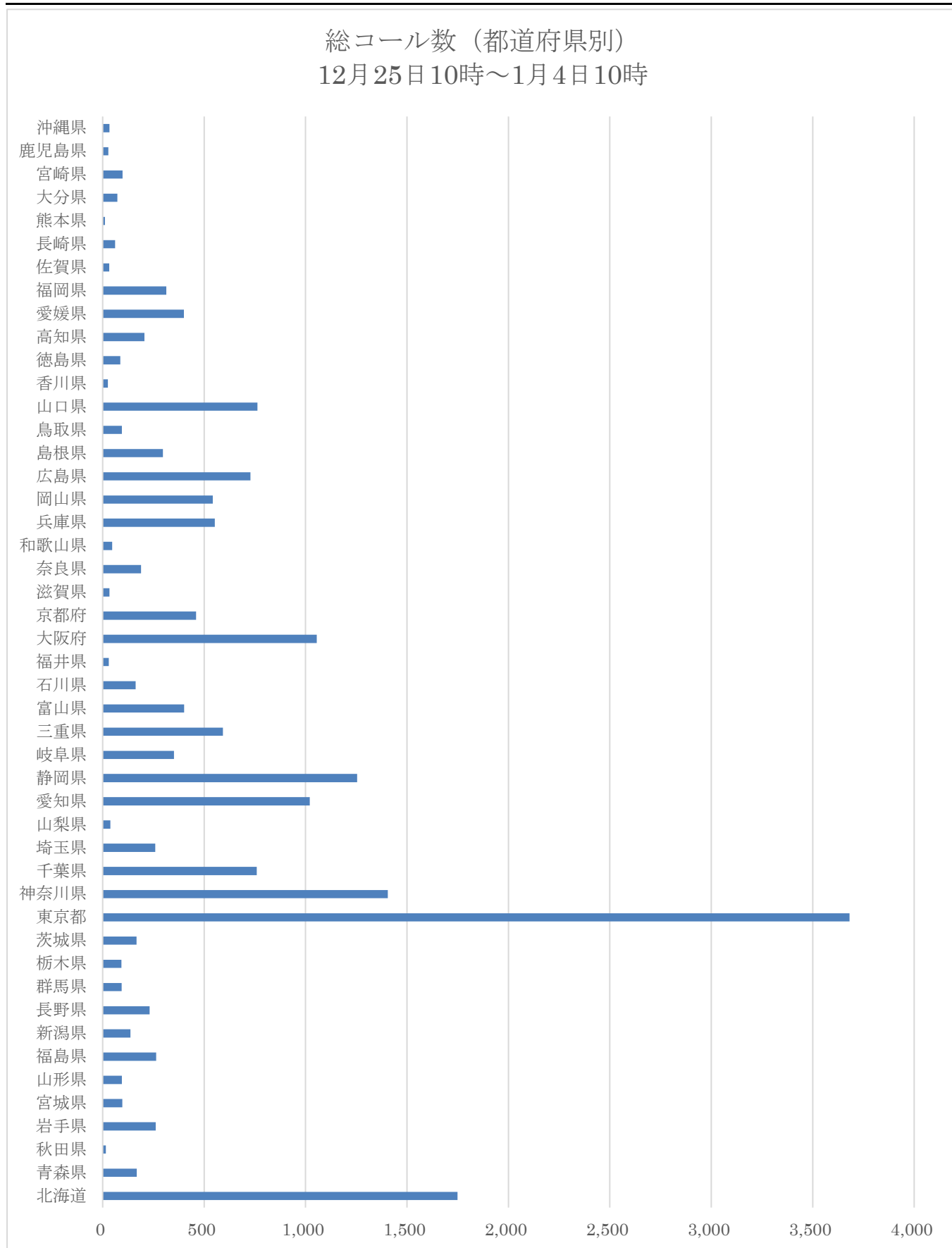
2024年12月25日10時から2025年1月4日10時まですべての合計の電話数は19,463件、つながった件数は2,026件、接続率は10.4%となる。

照会区間	相談窓口別	総呼数	完了呼数	接続完了率
2024年12月25日10時～ 2025年1月4日10時	1(18歳以下)	279	97	34.8%
	2(外国語相談)	86	73	84.9%
	3(女性の相談)	928	86	9.3%
	4(セクマイ相談)	360	47	13.1%
	5(被災地相談)	139	39	28.1%
	7(なんでも相談)	11,329	1,429	12.6%
	OTHER	6,342	255	4.0%
	合計	19,463	2,026	10.4%

2. 日別時間別総呼数

照会区間	総呼数	完了呼数	接続完了率
2024年12月25日10時～	690	204	29.6%
2024年12月26日	998	197	19.7%
2024年12月27日	756	159	21.0%
2024年12月28日	1,387	209	15.1%
2024年12月29日	2,011	284	14.1%
2024年12月30日	2,898	211	7.3%
2024年12月31日	2,322	186	8.0%
2025年1月1日	3,000	165	5.5%
2025年1月2日	2,625	180	6.9%
2025年1月3日	1,925	185	9.6%
2025年1月4日10時	851	46	5.4%
合計	19,463	2,026	10.4%

3, 県別総電話数(2024 年 12 月 25 日 10 時～2025 年 1 月 4 日 10 時)



4 チャット相談総数等

	成立	不成立	未対応	総件数	相談成立率	対応率
18歳以下	21	23	0	44	47.7%	100%
セクシュアルマイノリティ	11	10	0	21	52.4%	100%
女性の悩み	27	24	0	51	53%	100%
なんでも相談（孤独孤立）	83	92	13	188	44.1%	93.1%
合計	142	149	13	304	49.3%	98.3%

*成立・・・双方からテキストのやりとりができたもの

*不成立・・・相談者から応答がなかったもの

*未対応・・・対応できなかったもの

5 相談表集計速報値

① 電話

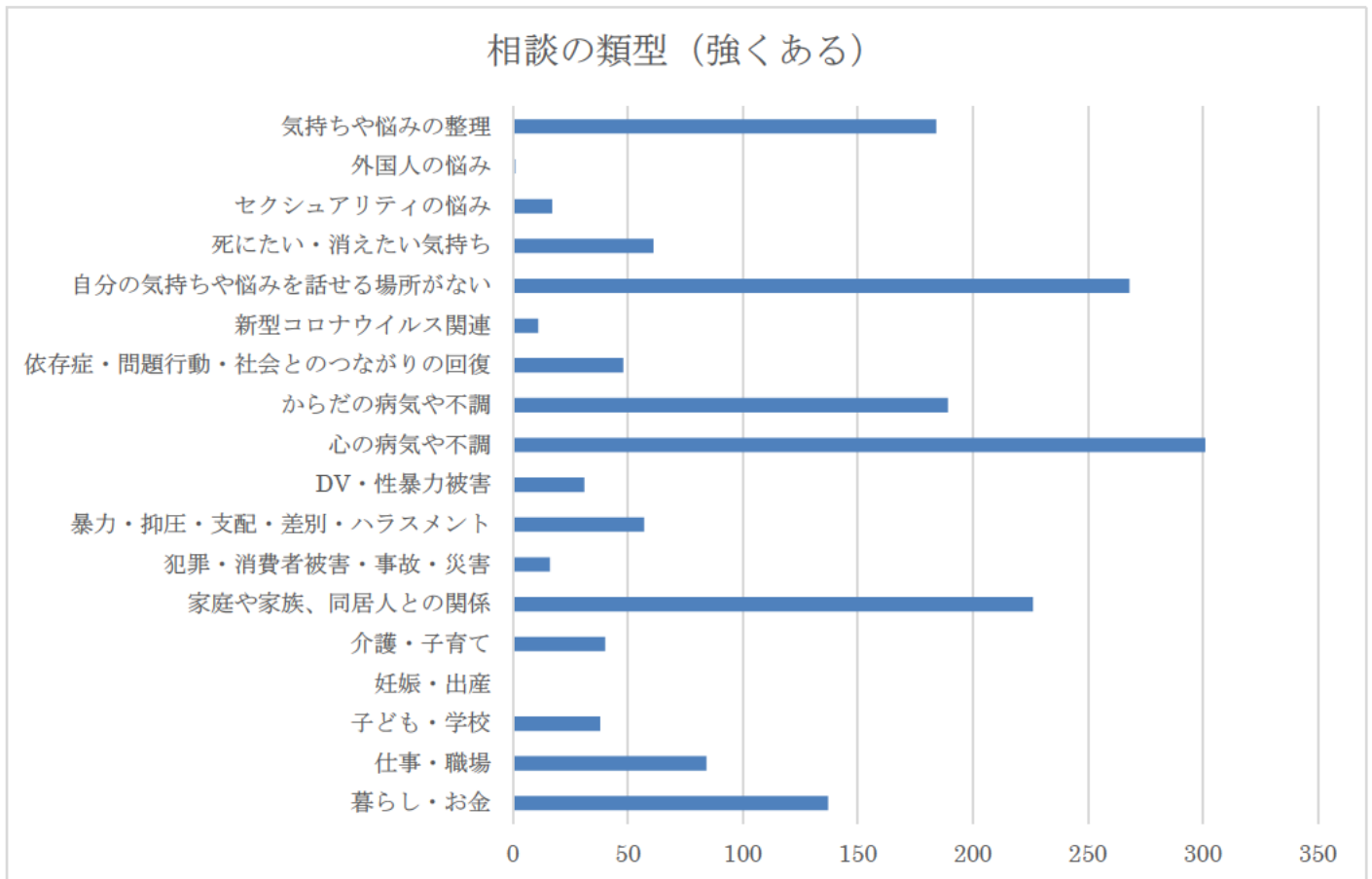
・性別等

	女性	男性	どちらでもない	不明	合計
合計	676	605	4	246	1531

・年齢と性別

	女性	男性	どちらでもない	不明	合計
18歳未満	15	8	0	0	23
18歳～22歳	7	16	2	0	25
23歳～29歳	12	12	0	0	24
30代	50	41	2	1	94
40代	94	89	0	1	184
50代	151	106	0	2	259
60代	110	107	0	0	217
70代以上	38	18	0	0	56
推定若年	15	22	0	1	38
推定中年	92	86	0	2	180
推定高年	28	32	0	1	61
不明	64	68	0	238	370
合計	676	605	4	246	1531

・相談の類型



・相談相手や機関の有無

十分にある	ある	あるが不満	ない	不明	合計
40	371	306	218	596	1531
2.6%	24.2%	20.0%	14.2%	38.9%	100.0%

・つなぎ対応

提案して受け入れられた	提案したが受け入れられなかった	提案できなかった	合計
13	9	15	37
0.8%	0.6%	1.0%	2.4%

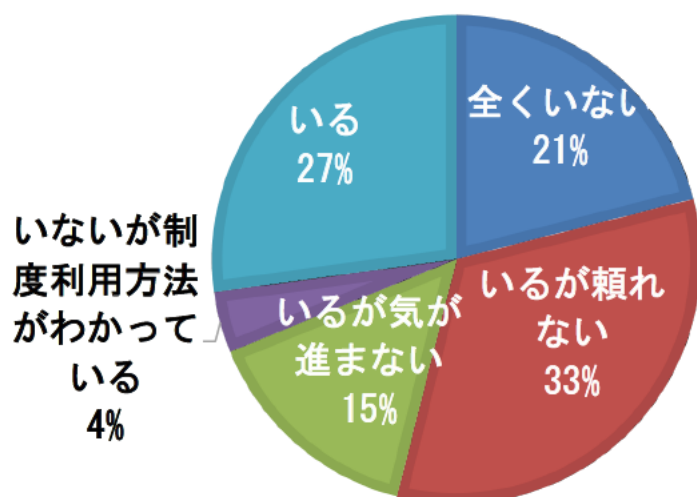
・生活をするための収入を得ることについて不安や負担

かなりある	ある	ない	記述なし	合計
40	155	201	1135	1531
2.6%	10.1%	13.1%	74.1%	100.0%

・困った時やピンチの時に支えてくれる身近な人

全くいない	いるが頼れない	いるが気が進まない	いないが制度利用方法がわかっている	いる	記述なし	合計
110	172	78	21	142	1008	1531
7.2%	11.2%	5.1%	1.4%	9.3%	65.8%	100.0%

支えてくれる身近な人（不明抜き）



・精神疾患

診断ありつらい	診断なしつらい	なし	記述なし	合計
399	57	89	986	1531
26.1%	3.7%	5.8%	64.4%	100.0%

② チャット

・性別等

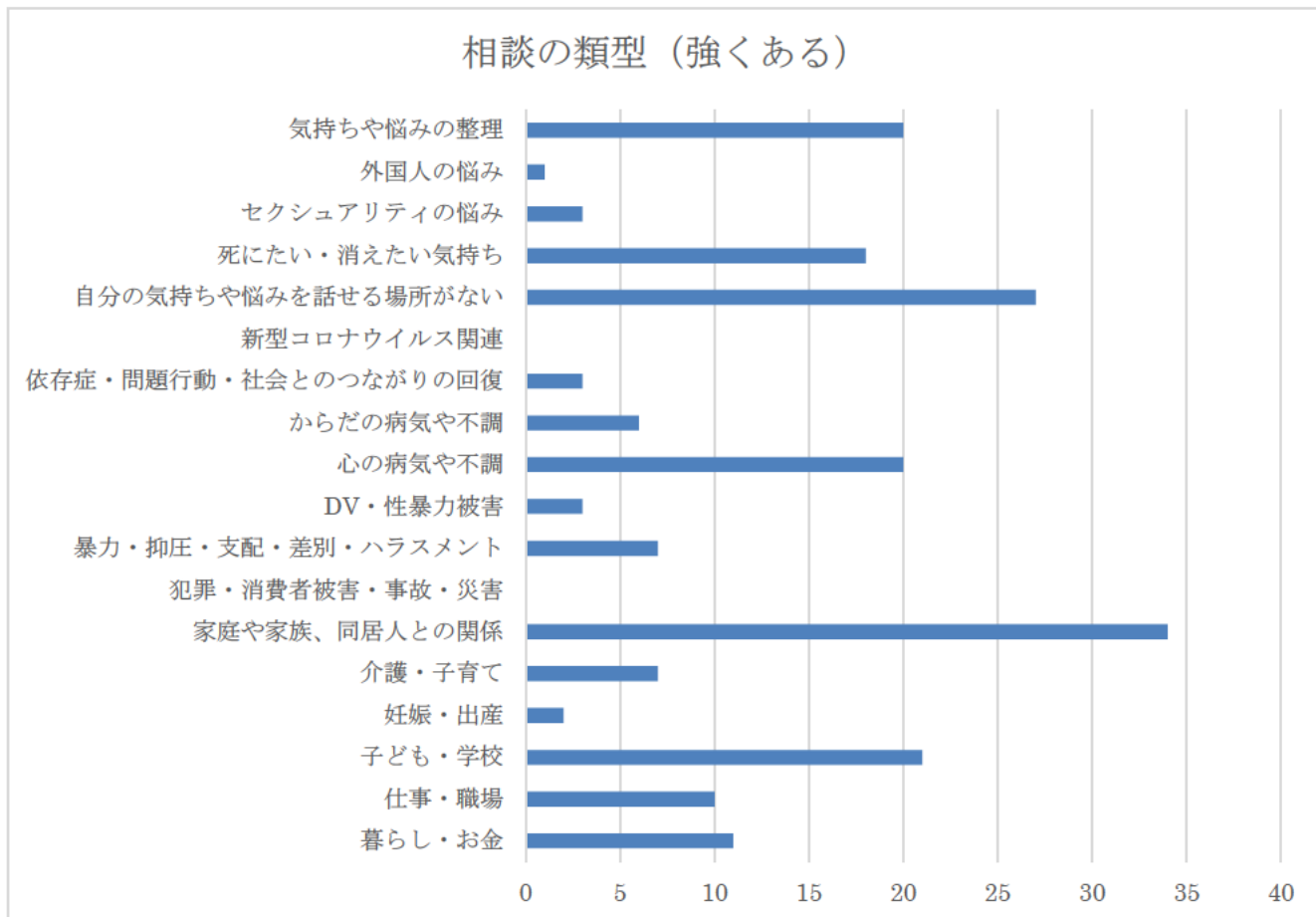
	女性	男性	どちらでもない	不明	合計
合計	132	59	4	57	252

・年齢と性別

	女性	男性	どちらでもない	不明	合計
18歳未満	38	2	1	7	48
18歳～22歳	7	1	0	0	8
23歳～29歳	5	5	0	1	11
30代	15	24	3	0	42
40代	20	11	0	1	32
50代	7	7	0	1	15
60代	4	3	0	0	7

70 代以上	0	0	0	0	0
推定若年	17	3	0	3	23
推定中年	6	0	0	1	7
推定高年	0	0	0	0	0
不明	13	3	0	43	59
合計	132	59	4	57	252

・相談の類型



・相談相手や機関の有無

十分にある	ある	あるが不満	ない	不明	合計
0	39	29	28	156	252
0.0%	15.5%	11.5%	11.1%	61.9%	100.0%

・つなぎ対応

提案して受け入れられた	提案したが受け入れられなかった	提案できなかった	合計
0	0	8	8
0.0%	0.0%	3.2%	3.2%

・生活をするための収入を得ることについて不安や負担

かなりある	ある	ない	記述なし	合計
6	8	5	233	252
2.4%	3.2%	2.0%	92.5%	100.0%

・困った時やピンチの時に支えてくれる身近な人

全くいない	いるが頼れない	いるが気が進まない	いないが制度利用方法がわかっている	いる	記述なし	合計
10	16	15	2	11	198	252
4.0%	6.3%	6.0%	0.8%	4.4%	78.6%	100.0%

・精神疾患

診断ありつらい	診断なしつらい	なし	記述なし	合計
27	8	2	215	252
10.7%	3.2%	0.8%	85.3%	100.0%

③ メール

・性別等

	女性	男性	どちらでもない	不明	合計
合計	18	15	0	5	38

・年齢と性別

	女性	男性	どちらでもない	不明	合計
18歳未満	3	1	0	2	6
18歳～22歳	1	0	0	0	1
23歳～29歳	0	0	0	0	0
30代	2	3	0	0	5
40代	5	8	0	0	13
50代	3	3	0	0	6
60代	1	0	0	0	1
70代以上	0	0	0	0	0
推定若年	0	0	0	1	1
推定中年	2	0	0	0	2
推定高年	0	0	0	0	0
不明	1	0	0	2	3
合計	18	15	0	5	38



令和6年度 第2回シンポジウム

「らしさ」と孤独・孤立

開催のご案内

令和6年度 第2回シンポジウム 孤独・孤立対策 官民連携プラットフォーム

「らしさ」と孤独・孤立

●第1部
「『らしさ』と孤独・孤立」に係る解説
登壇者：宮本 みち子氏（放送大学/千葉大学 名誉教授）
北仲 千里氏（広島大学 准教授）
伊藤 公雄氏（京都大学/大阪大学 名誉教授）

●第2部
(1) 「らしさ」と生きづらさに係る先行事例の報告
(2) パネルディスカッション
「自分らしく」生きられる地域の作り方

YouTube 配信による開催（参加費無料） | 1/24 金 15:10~18:10

■開催概要

- ・日時 令和7年1月24日(金)15:10~18:10
- ・開催方法 YouTube によるライブ配信
- ・対象者 孤独・孤立対策に取り組まれている地方公共団体/社会福祉協議会/NPO 法人等
※PF の会員ではない方もご参加いただけます。
- ・参加費 無料(事前申込制)
- ・参加方法 オンラインフォームまたは QR コードより 1月21日(火)正午までに 申込みください。
※同団体から複数名が参加される場合も1名ずつ申請ください。
※開催前日までに視聴用 URL 等をメールにてお送りさせていただきます。

<https://forms.gle/mXZr9ecMmWKDpqRN9>



■開催目的

令和6年4月1日に孤独・孤立対策推進法が施行され、関係府省庁、地方公共団体及びNPO等が有機的に連携して幅広く具体的な取組を総合的に実施し、社会のあらゆる分野に孤独・孤立対策の視点を入れることを徹底していくことがより一層求められています。

一方で、孤独・孤立対策の取組の幅広さ・多様性を踏まえ、関係者間の協力体制を構築するに当たり、対策のイメージの具体化・共有が重要であるとの声も挙がっています¹。

国の調査²では男性は30代や40代の方が、女性は若年層の孤独感が強いということが明らかになっています。そして、それらには男性らしさ・女性らしさのようなジェンダーの問題が背景にあるとも考えられます。そこで、今回は孤独・孤立対策の取組テーマの一つとなる「ジェンダー」に焦点をあて、専門家による解説や、NPO等による取組事例を踏まえたパネルディスカッションを通じて、ジェンダーが個々人の孤独・孤立にどう影響するかを知り、対応策等を共有することで、地方公共団体やNPO等が連携し、地域での取組を検討する際の参考となることを目指します。

■プログラム

時間	プログラム	登壇者候補
15:10～	開会挨拶	内閣府 孤独・孤立対策推進室
15:15～	第一部 「らしさ」と孤独・孤立に係る解説	【進行】大西参与 【解説者】 ①宮本 みち子氏(放送大学/千葉大学名誉教授) ②北仲 千里氏(広島大学 准教授) ③伊藤 公雄氏(京都大学/大阪大学 名誉教授)
16:00～	第二部 【前半】「らしさ」と生きづらさに係る先行事例の報告	【進行】大西参与 【事例紹介者】 ①大野 元裕氏(埼玉県知事) ②元島 生氏(NPO 法人場作りネット 副理事長) ③長島 美紀氏(公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン アドボカシーグループリーダー) ④安間 優希氏(一般社団法人 SOGIE 相談・社会福祉全国協議会 専務理事)
16:40～	休憩	
16:50～	【後半】パネルディスカッション 「自分らしく」生きられる地域の作り方	【進行】大西参与 【登壇者】元島 生氏、長島 美紀氏、安間 優希氏 【コメント】 ・宮本 みち子氏、北仲 千里氏、伊藤 公雄氏 ・遠藤 智子氏(一般社団法人 社会的包摂サポートセンター 事務局長) ・米山 廣明氏(一般社団法人全国フードバンク推進協議会 代表理事)
17:50～	質疑応答	
18:05～	閉会挨拶	内閣府 孤独・孤立対策推進室

■本シンポジウムに関するお問い合わせ

孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム事務局(一般社団法人 RCF 内)

担当: 前田、山地、メールアドレス: kodoku.koritsu.jimukyoku@rcf.co.jp

以上

¹ 内閣府「孤独・孤立対策に関する施策の推進を図るための重点計画(令和6年6月11日)P.3」より引用

² 内閣府「孤独・孤立の実態把握に関する全国調査(令和5年人々のつながりに関する基礎調査)調査結果のポイント(p.3)」より抜粋



令和6年度 総会関連イベント 企画概要

孤独・孤立対策における若者支援(仮)

令和7年1月15日(水)現在

■開催目的

令和5年4月にこども家庭庁の設立、同年12月の「こども大綱」の閣議決定、さらには令和6年4月の「改正児童福祉法」の施行など、こども・若者当事者や支援関係者を取り巻く環境が変化している一方で、若者の孤独感が高いという調査結果もあり「若者支援」のさらなる充実連携が求められています。

本会では、地方公共団体やNPO等が連携して取組を検討する際の参考となるため、専門家による解説やNPO団体関係者による事例紹介、パネルディスカッションを行います。

■開催概要

- ・日程 令和7年2月25日(火)～3月21日(金)にて調整中
- ・開催方法 YouTube等によるオンライン配信
- ・対象者 地方公共団体/社会福祉協議会/NPO法人等 ※PFの会員ではない方も参加が可能
- ・参加費/方法 無料、オンラインフォームより事前申請

■プログラム(時間は調整中)

時間	プログラム	登壇者候補
XX:XX	開会挨拶	内閣府 孤独・孤立対策推進室
XX:XX	第一部:概論	【解説者】野澤 和弘氏(植草学園大学 副学長)
XX:XX	第二部:パネルディスカッション 【前半】実践報告 ①児童養護支援関係 ②若者女性支援関係 ③若者支援関係	【進行】大西参与 【登壇者】 ①小田川 華子氏(公益社団法人ユニバーサル志縁センター 事務局長) ②中島 かおり氏(認定NPO法人ピッコラーレ 代表理事) ③今井 紀明氏(認定NPO法人D×P 理事長)、奥村 春香氏(特定非営利活動法人第3の家族 理事長)
XX:XX	【後半】パネルディスカッション	【登壇者】 ・小田川 華子氏、中島 かおり氏、今井 紀明氏、奥村 春香氏 ・米山 廣明氏(一般社団法人全国フードバンク推進協議会 代表理事) ・遠藤 智子氏(一般社団法人社会的包摂サポートセンター 事務局長)
XX:XX	閉会挨拶	内閣府 孤独・孤立対策推進室

以上

孤独・孤立対策推進法（令和5年法律第45号）等に基づき、安定的・継続的な孤独・孤立対策の推進体制の整備を促進するとともに、地方公共団体及びNPO等への支援、孤独・孤立状態の予防を目指した取組強化等を通じて、政府一丸となって対策の一層の強化・深化に取り組む。

【単位：百万円】

● 孤独・孤立対策の推進**210 (203)****○孤独・孤立の実態把握****46 (44)**

我が国における孤独・孤立の実態を把握し、各府省における関連行政諸施策の基礎資料を得ることを目的として、孤独・孤立の実態把握に関する全国調査を実施する。

○NPO等との連携**28 (28)**

関係省庁及びNPO等と連携しながら孤独・孤立対策に関する施策を総合的に進めていくため、孤独・孤立対策官民連携プラットフォームにおいて、複合的・広域的な連携強化活動（分科会の開催、自治体実務相談の実施）、孤独・孤立対策に関する全国的な普及活動（シンポジウムの開催）、情報共有・相互啓発活動（メールマガジンの発信、孤独・孤立対策に資する調査など）を促進する。

○社会参加活躍支援等孤独・孤立対策推進交付金**136 (131)**

孤独・孤立対策の安定的・継続的な推進に向けて、地方における官・民・NPO等の連携による地域の実情に応じた孤独・孤立対策の推進を支援するとともに、孤独・孤立対策に取り組むNPO等の運営能力の向上や活動基盤の整備に取り組む中間支援組織を支援する。

【単位：百万円】

○孤独・孤立を抱えた人が支援につながり続ける環境整備

410

I Tを活用した全国統一相談窓口から地域の支援につながるサステイナブルな孤独・孤立相談の仕組みの開発、「つながりサポーター」養成講座のより広い層への実施とともに、令和7年5月の強化月間における社会全体の孤独・孤立対策に係る国民の意識を高めるための集中的な広報に向けた事前準備を進め、孤独・孤立を抱えた人が支援を求めやすい社会環境整備を目指す。

○地域における孤独・孤立対策に関するN P O等の取組モデル調査

240

誰にでも起こり得る孤独・孤立の問題に対しては、予防等の観点から、地域の多様な主体の連携を通じた日常生活環境での緩やかなつながりや居場所の確保が重要になるため、こうした孤独・孤立の予防や早期対応に資するN P O等の取組モデルを構築し、全国展開を図るとともに、効果的な支援方法等の検討を行う。

○社会参加活躍支援等孤独・孤立対策推進交付金

2,400

孤独・孤立対策の安定的・継続的な推進に向けて、地方における官・民・N P O等の連携による孤独・孤立対策の推進を支援するとともに、就職氷河期世代を含む中高年層については、地方自治体が個々人の状況に合わせて行う支援を後押しする。

令和6年度通常総会 議題及び議案について

1. 令和6年度通常総会議題及び議案について

令和6年度通常総会に関して、議題及び議案について下記を想定（詳細は別紙参照）

【議題】

（1）令和6年度事業報告及び令和7年度事業計画（案）

【議案】

（1）令和6年度事業報告及び令和7年度事業計画（案）

2. 令和6年度通常総会議長について

R5.2.16 申し合わせにより幹事会参加団体一覧順で持ち回り（やむを得ず欠席の場合は次順位団体を繰り上げ）

そのため、令和6年度通常会は、①日本 NPO センター吉田氏（欠席の場合は繰り上げて②NPO 法人あなたのいばしょ根岸様）が、議長の予定となります。

参考：令和4年度通常総会、令和5年度通常総会の議長

○令和5年3月14日 令和4年度通常総会
全国社会福祉施設経営者協議会 谷村副会長

○令和6年3月19日 令和5年度通常総会
新公益連盟 井澤様 ※日本 NPO センター吉田様欠席のため繰り上げ

参考：幹事会参加団体一覧

団体名
全国社会福祉協議会
全国社会福祉法人経営者協議会
認定 NPO 法人日本NPOセンター
NPO 法人新公益連盟
NPO 法人あなたのいばしょ (SNS相談コンソーシアム)
NPO 法人自殺対策支援センターライフリンク
一般社団法人 日本いのちの電話連盟
一般社団法人 社会的包摂サポートセンター (よりそいホットライン)
一般社団法人生活困窮者自立支援全国ネットワーク
認定 NPO 法人全国子ども食堂支援センター・むすびえ
一般社団法人 全国フードバンク推進協議会
認定 NPO 法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ (シングルマザーサポート団体全国協議会)
NPO 法人全国女性シェルターネット
NPO 法人子育てひろば全国連絡協議会

3. スケジュール案

・ 1 月 15 日 幹事会 議題及び議案確定

・ 2 月～ 会員事前メール表決 (20 日間ほど)

・ 3 月中旬 3 月通常総会 ※通常総会の日程は調整中。

(・ 3 月 19 日 幹事会)

参考：令和 5 年度通常総会にかかるスケジュール

(・ 1 月 18 日～幹事改選臨時総会)

・ 2 月 20 日 臨時幹事会 (議題及び議案について)

・ 2 月 21 日～3 月 11 日 会員出欠確認、事前表決 (20 日間ほど)

・ 3 月 13 日 幹事会 (事前表決結果)

・ 3 月 19 日 通常総会

《参考資料：規約 ※関係箇所抜粋》

(総会の構成)

第 9 条 本会の会員をもって構成する総会をおく。

(総会の機能)

第 10 条 総会は、この規約に別に定めることのほか、次の事項を議決する。

(1) 規約の変更

(2) 幹事の選出

(3) その他、本会の目的を達成するために必要な事項を検討する。

(総会の開催)

第 11 条 通常総会は、毎年度 1 回開催する。

2 幹事会が必要と認めた場合、臨時総会を開催することができる。

3 幹事会は、会員総数の 2 割以上の会員から総会の開催を求められた場合、臨時総会を開催しなければならない。

4 議長は出席会員の互選により選出する。

(総会の招集)

第 12 条 総会は、幹事会が招集する。

(総会の定足数)

第 13 条 総会は、会員の 1/4 の出席をもって成立するものとする。

2 前項の出席者には、表決の委任をしたものも含む。

(総会の決議)

第 14 条 総会の議事は、議決に加わることのできる総会出席会員の過半数の賛成により決定する。

2 議長は採決に加わることができない。ただし、賛否が可否同数の場合は、議長の決するところによる。

3 総会に出席しない会員は、あらかじめ通知された事項について、書面をもって出席する会員を代理人として表決を委任することができる。

4 総会の議事に対して、電子メールによる意思表示もできるものとする。電子メールにより一つ以上の議案に対して賛否の意思表示を行った会員については、総会出席会員として数える。

(議案の提案権)

第 15 条 総会への議案は幹事会が提案する。

2 前項の規定にかかわらず、第 11 条第 3 項の請求を行った会員は、その総意にかぎり議案を提出することができる。

孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム 令和6年度 通常総会

令和7年●月●日（●）
（オンライン事前表決）

【議題】

- （１）令和6年度事業報告及び令和7年度事業計画（案）

【議案】

- （１）令和6年度事業報告及び令和7年度事業計画（案）

※別紙資料参照

《議案概要》

- ・令和6年度事業報告（案）

令和6年度「孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム」の事業内容についてまとめるもの（なお、一部表決後に実施予定の項目及び実績数等について総会時までに直近実績を追加反予定）。

- ・令和7年度事業計画（案）

令和6年度事業報告（案）をふまえ、令和7年度「孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム」の事業計画についてまとめるもの。特に、令和7年度については、令和6年度までの事業内容をふまえ、つながりサポーター養成の拡充などを予定し、これらを主眼として事業計画を策定するものである。

孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム

令和6年度事業報告(案)

1. 幹事会

幹事によって構成する幹事会を全7回開催。孤独・孤立対策官民連携プラットフォームの運営、各種事業に必要な事項の議論・決議の他、孤独・孤立対策に係る情報共有を実施した。

2. 各種事業

(1)複合的・広域的な連携強化活動

○分科会開催

- ・ 令和4年度から設けている分科会について継続して実施した。各分科会のテーマ、開催状況は以下の通り。
 - 一分科会 1「声を上げやすい・声をかけやすい社会」に向けた取組の在り方」
 - ・分科会1を5月14日、○月○日開催。担当幹事会を4月17日、7月22日開催。
 - ・つながりサポーター養成講座検討会を分科会1の下に設け、9月3日、10月29日、12月4日、○月○日、○月○日開催。
 - 一分科会 2「きめ細やかな支援や、地域における包括的支援に向けた行政(国、地方)・民間・NPO等の役割の在り方」
 - ・担当幹事会を7月31日開催。
 - 一分科会 3「相談支援に係る実務的な相互連携の在り方」
 - ・分科会3を○月○日開催。担当幹事会を4月19日、10月7日、11月8日開催。
 - ・①5月2日～5月7日、②12月25日～1月4日の期間において「孤独・孤立相談ダイヤル」を実施(電話相談・メール相談と併せて、①についてはメタバース内での相談を実施。②についてはチャット相談を実施)。

(2)孤独・孤立対策に関する全国的な普及活動

○シンポジウム開催

- ・ 幹事会を中心に企画提案・検討を行いつつ、以下の内容で全2回オンライン YouTube 配信で開催。
- ・ 各シンポジウムタイトルと開催日時・事前申込者数及び当日視聴回数は以下のとおり。
 - 一第1回「孤独・孤立対策のこれまでとこれから～『連携・協働』について考える～」
令和6年11月6日(水)15:00-18:00 事前登録者884名、当日視聴回数845回
 - 一第2回「『らしさ』と孤独・孤立」
令和7年1月24日(金)15:10-18:10 事前登録者数●名、当日視聴回数●回

○孤独・孤立対策強化月間(以下、「月間」)(5月)

- ・ 全国のPF会員、自治体、社会福祉協議会、ハローワーク、鉄道駅、サッカークラブ等に月間ポスターの配布・掲示を行った。

- ・ 5月に月間特設メタバース「ぷらっとば〜す」を開設し、孤独・孤立相談ダイヤル、100万人のクラシックライブ配信、つながりサポーター養成講座、ファンドレイジング講座等を行うとともに、全国から登録された月間の取組の紹介、孤独・孤立対策につながる団体の紹介動画・紹介マンガを作成し、展示を行った。

○孤独・孤立対策に資する官民・民民連携による特色ある取組の推進

- ・ 孤独・孤立対策に資する取組事例の追加募集を行い、19件の回答を得た。令和5年度の取材事例、NPO等取組モデル調査の事例をあわせて、2事例の好事例の動画を作成し、6事例の取材を行い、記事を作成して一般向けに公表。2事例を動画形式で、6事例をパワーポイント形式で整え一般向けに公表。●事例をエクセルリストにて、プラットフォーム会員限定に公表した。

○つながりサポーター養成

- ・ 令和5年度の試行実施をふまえて、本格実施として、24団体での養成を実施。あわせて、有識者による検討会にてこども向けテキストや受講証明グッズ等の検討を実施。

(3)情報共有、相互啓発活動

○会員向け情報共有・情報発信

- ・ 会員に対し、内閣府孤独・孤立対策推進室の活動紹介や孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム参加府省庁・会員団体からの情報を、月1-2回程度メールマガジン形式で情報提供。

○事務局訪問記

- ・ 孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム会員の事務所に事務局職員が訪問し、日々の活動や考えなどを伺い、その内容を孤独・孤立対策推進室のSNS等にて紹介。2団体への訪問を実施。

○孤独・孤立対策に関するNPO法人等への調査

- ・ 各地域での孤独・孤立対策官民連携プラットフォームの成功要因、ボトルネックを明らかにするため、地方版「孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム」推進事業対象団体からピックアップし、尾道市、伊勢市、宇和島市の3自治体を対象として、現地ヒアリング調査を実施。

○勉強会

- ・ 孤独・孤立対策における連携についての知識を深めるため、自治体職員を対象に、NPO等との協働におけるポイントや留意点にかかる勉強会を実施。
- ・ 年末年始の孤独・孤立相談ダイヤル及びチャット相談の実施に際し、自治体職員を対象に、各種相談の仕組みや体制についての情報提供をデモ形式で行う勉強会を実施。

(4)その他

○会員募集

- ・ 会員募集チラシを更新し、ホームページ掲載などを通じて通年で会員を募集。令和4年2月25日設立当初、会員数は183団体(会員89件、協力会員87件、賛助会員7件)、令和6年3月31日時点、会員数は559団体(会員368件、協力会員152件、賛助会員39

件)。

- ・ 令和7年3月1日現在、会員数は●団体(会員●件、協力会員●件、賛助会員●件)。

3. 総会

3月●日に通常総会を開催し、令和6年度事業報告や、令和7年度事業計画(案)、その他の事項について確認、決定する。

あわせて、関連イベントとして「若者支援と孤独・孤立対策」を開催。

孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム

令和7年度事業計画(案)

目的

孤独・孤立対策に取り組む多様なNPO等支援組織間の連携及び官民の水平的連携を強化することにより、孤独・孤立対策の取組の推進につなげることを目的に取組を実施。

1. 幹事会

幹事によって構成する幹事会を隔月を基本として開催。孤独・孤立対策官民連携プラットフォームの運営、各事業に必要な事項の議論・決議の他、孤独・孤立対策に係る情報共有を実施する。

2. 各種事業

(1)複合的・広域的な連携強化活動

①分科会開催

- ・ 孤独・孤立対策官民連携プラットフォームの会員間で共通する課題に対する解決策等の検討に関する活動を行うことを目的に設けられた分科会ごとに、孤独・孤立対策に係る課題等に関する議論や取組を実施する。また必要に応じて重点計画やいわゆる「骨太の方針」に反映していくことも視野に入れて議論を進める。
- ・ 各分科会のテーマは以下の通り。
 - 一分科会1「声を上げやすい・声をかけやすい社会」に向けた取組の在り方」
 - 一分科会2「分科会2「きめ細やかな支援や、地域における包括的支援に向けた行政(国、地方)・民間・NPO等の役割の在り方」
 - 一分科会3「相談支援に係る実務的な相互連携の在り方」

②孤独・孤立相談ダイヤル

- ・ これまでの試行実施をもとに、年末年始等のニーズが高まる時期に集中的な相談体制を構築するため、#9999統一ダイヤルによる孤独・孤立相談ダイヤルを実施。あわせて、チャット相談等の併用を図るとともに、IT技術を活用した相談業務の効率化について検討する。

(2)孤独・孤立対策に関する全国的な普及活動

①シンポジウム開催

- ・ 孤独・孤立対策及び官民連携プラットフォームの諸活動に関連して、テーマ及び企画内容を検討し、PF会員、自治体、NPO等支援団体等を対象としたシンポジウムを3回程度開催し、機運の一層の醸成や好事例の横展開等に取り組む。

②孤独・孤立対策強化月間(5月)

- ・ 会員をはじめとする多くの団体ほか、全国での孤独・孤立施策の活動についてキャンペーン等のイベントを企画し、各デジタルツールの活用を図りながら、孤独・孤立対策強化月間において、集中的な広報・啓発活動の実施を図る。
- ③孤独・孤立対策に資する官民・民民連携による特色ある取組の推進
- ・ 令和5及び6年度の実施をふまえて、引き続き孤独・孤立対策に資する官民・民民連携による特色ある取組事例の収集、蓄積を図りつつ、会員をはじめ自治体や関係機関等へ秀逸なものを含め紹介を行う。
- ④つながりサポーター養成
- ・ 全国での一般市民向け養成講座の実施拡大を図る。また、令和6年度から検討を始めたこども向け講座の試行実施等、内容の充実についても検討を図る。

(3)情報共有、相互啓発活動

- ①会員向け情報共有・情報発信
- ・ 会員に対し、内閣府孤独・孤立対策推進室の活動紹介や孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム参加府省庁・会員団体からの情報を、月 1-2 回程度メールマガジン形式で情報提供。また、会員用サイト等の Web ページの充実を図り、一般及び会員向けの情報共有・発信の充実等、利便性向上を図る。
- ②事務局訪問記
- ・ 孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム会員の事務所に事務局職員が訪問し、日々の活動や考えなどを伺い、その内容を孤独・孤立対策推進室のX、メールマガジン、Web ページ等にて紹介。
- ③孤独・孤立対策に関する NPO 法人等への調査
- ・ NPO等支援組織間及び官民の連携に向けた基礎資料を得、好事例の横展開を図ることを目的に、孤独・孤立対策に資する NPO 法人等の活動状況・先進事例・課題の把握などを実施。
 - ・ 実施する調査方式については、孤独・孤立対策に資する活動に着目し、全国の圏域に所在する NPO 法人・社会福祉法人・一般社団法人・一般財団法人・株式会社・任意団体等に対して、その効果や要因等に関するアンケート調査及び現地ヒアリング調査等の選択肢を含め、担当幹事とあわせて詳細内容を検討の上、実施する。
- ④勉強会
- ・ 地域ごとに PF 会員及び自治体等を対象として、孤独・孤立対策、地方での PF の取組、連携等について意見交換や学びを深めるための勉強会などを実施し、孤独・孤立に係る基礎的な知識を深める。

3. 総会

令和7年度事業報告や、令和8年度事業計画(案)、その他の事項について確認、決定する「令和7年度孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム通常総会」及び、関連イベントを

開催する。

【幹事会での議題案】

- ①月間特設メタバースの名称について 【募集】
- ②月間特設メタバース空間での取組について（案）
- ③周知ポスターデザイン案について 【共有】

みんなでアイディアを
出し合って
良い月間にしよう！



意見が出なかったら
悲しいな。。

①月間特設メタバースの名称について 【募集】

令和7年度孤独・孤立対策強化月間においても
特設メタバースを設置し、

- ・「つながりサポーター養成講座」のオンライン開催
- ・メタバース相談（孤独・孤立相談ダイヤル実施期間）
- ・動画等を活用したPF参加団体の取組紹介
等の実施を予定

（参考）R 6月間特設メタバース「ぶらっとば〜す」
開設期間：令和6年5月1日（水）～5月30日（木）午前10時～午後6時
※5月2日（木）～6日（月）は相談窓口の受付時間に合わせて開設時間を22時まで延長



⇒メタバースの名称を官民連携PF幹事会で協議・決定してはどうか

② 特設メタバースでの取組について（案）

- 5/2（金）～11（日）までの10日間、特設メタバース上を開設し、毎日何らかのイベントを開催してはどうか
- そのうち、GWを中心とした期間は孤独・孤立相談（電話・チャット・メタバース相談等）を実施してはどうか
※ 5日間程度を想定。詳細については分科会3において議論
- その他の期間、NPOや企業等、各団体の参画を得て、各団体の取組を紹介する下記のようなイベントを開催
- **幹事団体のみなさまにおかれてましても、積極的な企画・参加をお願いします！**

（案）オンライン空間のブースにおける各団体のイベントの例

※各団体のウェブサイト上の企画へのリンクを貼る形での参加も可能

各団体の活動について紹介する
動画やスライド資料等の展示



双方向型の展示

各団体の活動についてクイズ形式などで
インタラクティブに展示



オンラインイベント（講演会）

各団体の孤独・孤立対策の取組や
目指すビジョン等についてZoom等で語る



オンラインイベント（トークセッション）
複数団体がコラボし、Zoom等で
トークセッションを実施



オンラインイベント（体験）

動画配信を見ながら運動、音楽の演奏、
芸術鑑賞など、体験型の企画を実施



リアルイベントの中継
期間中に実施されるリアルイベントを
Youtube Live等で配信



ハイブリットイベントの実施
リアルイベントを中継しながら、
オンライン会場の参加者と交流



協力ゲーム応援イベント

複数人が協力して実施するゲームの
中継を見ながら、ボタンを押すなどして応援
※ゲームは日ごろの活動の中で実施しているもの等



話してみた
こころが少し軽くなった

ひとりぼっちだと感じて、心が塞ぎ込んでしまうとき、
誰かとのささやかな会話が、
気持ちをやさしく解きほぐし、心を軽くしてくれます。

5月は「孤独・孤立対策強化月間」です

 **孤独・孤立対策**
官民連携プラットフォーム
5月が、「孤独・孤立対策強化月間」です
<https://www.netalone-ceo.go.jp/main-monthly/>



あなたはひとりじゃない
チャットボットで
制度・窓口を探す
<https://www.netalone-ceo.go.jp/>



孤独・孤立対策強化月間 検索

あなたはひとりじゃない 検索